

2026年8月10日

会員各位

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会
調査研究委員会
委員長 古池 晃
(公印省略)

第118回(2026年度第1四半期)景況アンケート調査報告

拝啓 会員の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本アンケートは毎月実施の統計調査と同一方法で行いました。本アンケートは特殊鋼流通の現状を知る上で大変重要な資料となるものです。このため回答率UPを図るため皆様のご協力をお願いしました。回答率は前回から向上し48%でした。今回ご回答いただけなかった会員様には次回は是非ご回答くださいますようお願い申し上げます。また、皆様のニーズに応えるため改善を重ねてまいります。現在メールでご回答いただける様切り替えつつあります。皆様には引き続きご協力をいただくとともにご意見ご要望をお寄せください。

敬具

1. アンケート回答率

支部	回答数	事業所	回答率	前回答率
東京	27	56	48%	51%
大阪	34	77	44%	42%
名古屋	25	54	46%	44%
東北	7	8	88%	38%
北関東	3	6	50%	67%
静岡	2	5	40%	60%
中国・九州	3	4	75%	60%
総計	101	210	48%	46%

2. 各設問に関するコメント

問3. 貴社の2026年4月～6月の売上高は

- イ. 前期比:「かなり増加」「やや増加」は36.7%から53.5%に増加しました。
- ロ. 前年同期比:「かなり増加」「やや増加」は35.7%から53.4%に増加しました。

問4. 業績についての詳細は次のとおりです。

- イ. 今期:「黒字」が57.1%から57.4%に微増、「赤字」が10.2%から6.9%に減少しました。
- ロ. 前期比:「良くなっている」24.5%から38.6%に増加、「あまり変わらない」が57.1%から47.5%に減少、「悪くなっている」は17.3%から12.9%に減少しています。
- ハ. 来期の業績見通しは:「かなり良くなる」「やや良くなる」が9.2%から17.8%に増加、「あまり変わらない」が46.9%から49.5%に増加、「やや悪くなる」「かなり悪くなる」が32.7%から22.8%に減少しています。
- ニ. 今後の業界の景気は:「かなり良くなる」「やや良くなる」が18.4%から14.9%に減少、「あまり変わらない」は54.1%から61.4%に増加、「やや悪くなる」「かなり悪くなる」は21.5%から17.8%に減少しています。

問5. 貴社の取扱商品の販売価格は前期に比べて？

「上昇気味」の割合は、「構造用鋼」「工具鋼」「ステンレス」「機械加工賃」で増加し、「切断賃」で減少しています。

問6. 貴社の在庫は？

在庫が「多い」「やや多い」21.4%から23.8%に増加、「適量」は64.3%から58.4%に減少、「少ない」「やや少ない」は13.2%から16.9%に増加しました。

1. 「多い」との回答に理由のコメントはありませんでした。

2. 「やや多い」と回答した理由を表にまとめています。

地区	在庫は？の理由
東京	値上げ前の駆け込み発注で在庫を積み増した
東京	仕入メーカーの主力工場改修工事に伴い、前倒しに発注をかけたため、在庫が一時的に増加している。
大阪	在庫量を落としていたが、あまりにも減らしすぎたので、スポット在庫の発注量を増やしたが、そんなに出荷増にならなかった。
大阪	売り上げ減
名古屋	メーカー（大同）が計画停止の為、先行発注した。
東北	リピートするものはすぐ対応できるよう多めに在庫を置いている。
北関東	販売不振
九州	出荷量変動が大きく下降気味

3. 「適量」と回答した理由を表にまとめています。

地区	在庫は？の理由
東京	適正在庫を目指してはいるが、材料の入荷遅れが大きな要因
東京	出荷見合の組入れを継続していることによる。
東京	在庫調整に一定の成果が出ている。
東京	受注量が不安定の中過剰在庫にならないように注視している為
東京	鉄鋼メーカーに対して需要にあった発注をしている
大阪	景況は良くなると思うが、中東情勢・日中関係・日本の金利高等で不透明感が増している。仕入単価も特殊鋼メーカーの（ベース値上げ）と（アロイサーチャージの高騰、特にタングステンが大幅高騰）で上昇してきているので、エンドユーザーにご理解をいただくのと転嫁のご承認に非常に苦労している。
大阪	在庫調整が完了し、予想通りの出荷となっている。
名古屋	一定の在庫を確保しているが、回転率を考慮し適正水準で管理している
東北	必要在庫を調整して仕入れをしている。

4. 「やや少ない」と回答した理由を表にまとめています。

地区	在庫は？の理由
東京	室蘭の高炉事故影響のため。
大阪	メーカーの遅延
大阪	大手客先向け出荷好調。（大手客先の来年度のシステム改修による。）
大阪	値上げ見込みの買い込み顧客が増えている。
名古屋	注文がきてから発注する
名古屋	受注は少ない
東北	売上増加の影響

5. 「少ない」と回答した理由を表にまとめています。

地区	在庫は？の理由
東京	売上ない仕入しない

大阪	支給材が多い為
大阪	値上前の駆け込み、建機・半導体等の需要増で受注ロット増。

問 7. 来期の設備投資計画

「鋸盤」で増加、「車」「工作機械」「パソコン・事務機」「社屋倉庫」で減少しました。

問 8. 現在直面している経営上の問題点は？

「販売不振」「販売価格安」「人件費以外の経費増」で減少していますが、「競争激化」「人件費増」「資金繰り」「従業員の確保難」「社員のレベルアップ」「事業後継者難」「為替の変動」「顧客企業の経営環境悪化と廃業・倒産」が増加しています。「客先ニーズの変化」「取引条件の悪化」「空洞化」は横ばいです。

問 9. 適正な利益が確保されているか？

「確保されている」と回答した会社は 32.7% で横ばい、「なかなか確保できない」が 66.3% から 63.4% に減少、「あきらめている」が 0.0% から 2.0% に増加しました。「確保されている」の方法の内容を表にまとめています。

地区	適正な利益確保の理由
東京	工作機械及び建産機の需要が戻ってきている。
大阪	安く売らないことです。（方法なんてないです。）質問のしかたがへんです。
大阪	無駄な安売りをしない。
大阪	機能を認めて貰う
大阪	メーカーの値上がりについては顧客に転嫁しているため
名古屋	付加価値をつけて安売りしない
名古屋	コスト増加分に対して個別で価格交渉を進めているため
東北	顧客との価格取決め方法が定められている為
東北	価格交渉には応じない
東北	物価、資材高騰による価格一部転価

問 10. 2026 年 4 月～6 月の売上が前期（2026 年 1 月～3 月）に比べて増加、減少された要因。

（イ）「売上増加」の要因を表にまとめています。

地区	売上増加の要因
東京	半導体関連向けの売上増
東京	半導体、工作機械、建機等に底打ち感はでてきている。
東京	価格の上昇のみ（むしろ物量は落ちている）
東京	機械や装置関係の注文が増えてきた。
東京	自動車需要も堅調であり、HDD、半導体製造装置関連の増加に支えられた
東京	ステンレスの 7 月から大巾値上げ前の買い込みと半導体関連の受注増
東京	半導体関連需要増
東京	製鋼メーカー各社の値上げ基調に対して、やや過敏に反応したユーザーの先物需要が増加したためと思われる。
東京	海外向けの設備装置関連が寄与
東京	工作機械・建産機向けの需要が戻ってきており、また半導体関係も活発であり仕事量が増加した。
東京	年度末の買い控えによる売上増の要因あり。但し、販売増とまでは至りません。
東京	サーチャージ上昇

東京	スポット引合いの増加
東京	全てではないものの値上げ分の販売価格への転嫁を適時行っている。
大阪	販売量増加及び、値上げ
大阪	中国経済の不調
大阪	スポット案件の受注。
大阪	値上げを見込んでの買い込み受注が重なった。
大阪	値上げ効果
大阪	半導体関連が好調のため
大阪	既存顧客の数量増によるもの及び新規顧客の開拓
大阪	値上げ前の駆け込み受注、建機・半導体等の需要増
名古屋	営業日数の影響もあるが、工作機械関連の設備投資などが増えつつある。
名古屋	主要顧客の需要が堅調に推移したため
名古屋	造船向け受注増
東北	顧客需要の増加及び市況価格の高騰
東北	主軸となる顧客からの注文増。
東北	半導体関連の増加
静岡	同業他社の事業縮小に伴う代替先として物量が増加したため
九州	出荷量は減少傾向ですが加工等が増

(ロ)「売上減少」の要因を表にまとめています。

地区	売上減少の要因
東京	毎回しごとがない
大阪	販売数量の減少。
大阪	1・2月が悪かったが、要因はわかりません。
大阪	自動車金型関連の動きが低調の為。また、材料価格もあがり、新規金型の出図が鈍化。また中東情勢での石油関連に関する価格高騰。
名古屋	ギガキャスト向けの材料販売が増えた
静岡	営業日数などの問題で減収しているが、引き合い件数は底打ち感がある。

問 11. 今年度の夏の賞与は平均何ヶ月分支給されましたかお尋ねします。

昨年と比較して、「支給しない」は4.9%から3.0%に減少、「1ヶ月未満」が7.8%から10.9%に増加、「1ヶ月以上2ヶ月未満」が59.8%から51.5%に減少、「2ヶ月以上3ヶ月未満」が21.6%から28.7%に増加、「3ヶ月以上」が3.9%から3.0%に減少しました。

問 12. 当協会の特種鋼流通統計調査によると、足元（本年3月以降）の、構造用鋼と工具鋼の販売量は前年同月対比好調のようです。御社で好調な業種等がございましたら、ご自由にご記入ください。

(イ) 構造用鋼について

地区	好調な業種等
東京	工作機械メーカー
東京	間接的にはなるが、建設機械、工作機械関連の需要が上向き傾向。
東京	前述の通り、値上げ前の先物買いの傾向をうけてリピート品の需要が増加した。
東京	半導体装置、機械設備関連
東京	工作機械・建産機・半導体関連
東京	FA 関係
東京	データセンター向け発電機のエンジン部材。

東京	当社においては特筆なし
大阪	造船のエンジン部品、北米のデータセンター向けの建機部品が好調。
大阪	農機が好調。
大阪	農業機械向け。
大阪	建機、半導体
大阪	ロボット、造船、半導体製造装置
大阪	建機関連の生産計画増
名古屋	工作機械関係の受注が良くなっています
名古屋	工作機械関連の設備投資などが増えつつあるため。
名古屋	聞かない
名古屋	建設機械 微増 工作機械 海外向け
名古屋	半導体
名古屋	建機、ロボット関係は伸びてきている
東北	S S D
九州	造船、建機関係

(ロ) 工具鋼について

地区	好調な業種等
東京	工作機械メーカー
東京	切削工具メーカー
東京	半導体装置関連
東京	メーカーにより濃淡あるが、建機・コマツ、トラック・いすゞ等は堅調。
東京	トヨタショックで金型関連は良くない
東京	特になし。
東京	当社においては特筆なし
大阪	工具鋼は値上げ効果で、金額は伸びているが、販売量はむしろ（4～6月期）は（1～3月期）に比べて減っている。特殊鋼メーカーに聞いても、（半導体製造装置向けのステンレス）は超繁忙、（建機向けの構造用鋼）も増えてきて、（軸受鋼）は堅調だが、工具鋼だけが未だ不振だと聞く。不思議で仕方がない。
大阪	少ししか扱ってないので、そんなに変わりはありません。
大阪	扱い無し。
大阪	競争が激しく、利益確保が難しい。
大阪	合金スライドおよびベース値上げなど目に見えるように高騰が続き、客先としても値上げ間の買込みのあったかと思われる（在庫補填など）。強いて好調と見てとらえるとするれば、半導体関連・一部地域によっては建築・重機関連が動いている感じはある。
大阪	トヨタの新車種、プロジェクトが昨年比で増えているからだと思います
名古屋	自動車（北米向け）、工作機械
名古屋	見積単価が海外と比較されてる
名古屋	聞かない
北関東	4月の特定車種の需要があった為と思われる
九州	ありません

問 13. 現在、及び来四半期以降の景気についてご意見をご記入ください。

地区	現在、及び来四半期以降の景気について
東京	需要全般に底打ち感が出てきているが来四半期に大きく伸びる要素は今のところ見

	当たらない。 相次ぐ値上げ要請が市場に浸透していくか不安要素ではある。
東京	インフレインフレとは言っているけどそれは本当なのか？ 少なくとも当社は、スタグフレーション。 少しでも価格が落ち着きを見せないと本当の景気は回復しないと思います。
東京	メーカー仕入価格は上がっているが、客先の受注量が低下しているため、売上はほとんど変わっていない。また、各種副資材のコストもあがっているが、左記のとおり、受注低下している環境下では、価格転嫁が厳しく自社分の利益は確保されていない状況にある。
東京	現状がやや上向きであり、それを維持すると思われる
東京	イラン情勢次第だが米景気が落ち込まない限りは、悪化懸念はないと思う
東京	徐々にではあるが、建機、工作機械等の引合いが出始めている感じで潮目が変わりつつある様子。半導体関連の需要はだいぶ強くなってきている。但し中東情勢が大いに気掛かり。
東京	例年通りなら7月～8月の受注はあまり期待出来ない。また今後の製鋼メーカーの価格動向によっては、秋口以降に値上げを実施せねばならず、先物買いの反発が懸念される。中東情勢も混沌としており、今後についても景気回復へ向かう楽観的要素は少ない。
東京	戦争等の影響で景気が大きく変わるかもしれないが目先は弱含み
東京	建機や工作機械など少し上昇する機種の話は出てきているが、全体間で言えば低位安定の様相。
東京	世界情勢などを鑑みても、あまり変わらないと判断している
東京	業界よっての温度差はあるものの、中東情勢の影響が落ち着きを見せてきたことと円安が後押しをして産機の輸出においては顕著な受注状況を伺うようになり、関連部材の引合いが増えている。 全面的に価格転嫁は行えていないものの、提案はしやすい環境になってきているため販売価格の底上げに繋がることを期待している。
東京	良くないだろう
大阪	中東情勢が落ち着くまでは景気は不安定なままになると考えています。
大阪	中東の状況なので、どうなるか全くわかりません。
大阪	イランアメリカ戦争の終戦が見えないことにより、景気浮揚があまり考えられない。
大阪	現状、足元が動いてるわけではなく、値上げに対する買い込みなので、逆に景気は悪くなるのではと考えている。
大阪	不透明感が強まっている
大阪	かなり不透明です
大阪	順調に価格改定が進むことを願う。価格改定後の荷動きに注意。
大阪	中東情勢が終息したかに見えても、依然小さな火花が散っており完全にホルムズ海峡の解放となっておらず、まだまだ景気上向きにはならないと推測
名古屋	いまだ、中東情勢など不安要素はあるが、工作機械や建設機械など底打ち感があり、増えつつあることはいえる。
名古屋	見当がつかない
名古屋	良くなってくれることを願う。
名古屋	業界により明暗はあるものの平均的には堅調です。今後は中東情勢などからの世界的な減速を懸念している。
名古屋	低調のまま好転なし
東北	一過性適菜特需があり収益増の見込

東北	忙しい顧客と低迷する顧客の差が大きい。倒産も2件あり厳しい所は厳しい状況
東北	今後の動向ははつきとは読めないが中東情勢に影響されず景気は上向きであるため弊社も期待感はある。一方 AI 関連で多方面に仕事が拡がりかけてた矢先に AI 関連の業績に暗雲が立ち込めているところが不安材料にもなる。
東北	やや上向き
東北	波があるものの、好調には少しほど遠いきがする
北関東	未だ回復するには至らない
九州	円安と原材料高騰

問 14. アンケートの設問について、ご意見をお寄せください。

又、希望する設問等がございましたらご提案ください。

地区	アンケートの設問について
東京	人件費含めたインフレ（コスト up）対応に対する協会の発信
大阪	以前から言っているように、特に工具鋼では「切断賃」が（サービス化）している状態で、鋸盤・鋸刃（超硬帯鋸刃・超硬丸鋸刃・切削油他）および（人件費）が大幅に高騰しているの、全特協として何とか『切断賃』をお客様からいただけるようにして欲しい。一部大手問屋では（二次問屋を含む同業者売りでは）『切断賃』を取るのに、エンドユーザーには請求しないという悪しき状況が続いているので、そのための【アンケート実施】と【商習慣の改善（切断賃のサービス化の是正）】を是非ともお願いしたい。
大阪	大した数量無くても、集購化の動きがある。メーカーには安易に集購化の話に乗らないでほしい。
名古屋	良くなってくれることを願う。
名古屋	特になし
東北	特にございません

以上

2026年7月10日

第118回 全特協景況アンケート調査書

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会
調査研究委員会

調査対象期間：2026年4月～6月

回答締切：2026年7月24日(金) 該当項目に○印をつけてください。

(正会員210社にアンケートをお願い致しました。)

問1. 貴社の所属支部・地区は

1. 東京(埼玉・神奈川・新潟・長野を含む) 2. 大阪 3. 名古屋 4. 東北 5. 北関東 6. 静岡 7. 中国 8. 九州

問2. 貴社(登録事業所を含む)

(イ) 従業員数は

1. 10人以下 2. 11人～20人 3. 21人～40人 4. 41人～100人 5. 101人～200人 6. 201人以上

(ロ) 売上高は(前年度年商)

1. 1億円まで 2. 3億円まで 3. 5億円まで 4. 10億円まで 5. 50億円まで
6. 100億円まで 7. 200億円まで 8. 300億円まで 9. 300億円以上

問3. 貴社(登録事業所を含む)の2026年4月～6月の売上高は

(イ) 2026年4月～6月は2026年1月～3月に比べて(前期比)

1. かなり増加 2. やや増加 3. あまり変わらない 4. やや減少 5. かなり減少

(ロ) 2026年4月～6月は2025年4月～6月に比べて(前年同期比)

1. かなり増加 2. やや増加 3. あまり変わらない 4. やや減少 5. かなり減少

問4. 貴社の業績(収益)及び特殊鋼流通業界の景気の見通しについて

(イ) 2026年4月～6月は

1. 黒字であった 2. 収支トントン 3. 赤字であった

(ロ) 2026年4月～6月は2026年1月～3月に比べて(前期比)

1. 良くなっている 2. あまり変わらない 3. 悪くなっている

(ハ) 貴社の来期、2026年7～9月の業績は、2026年4月～6月よりも

1. かなり良くなる 2. やや良くなる 3. あまり変わらない 4. やや悪くなる 5. かなり悪くなる 6. わからない

(ニ) 特殊鋼流通業界の景気は、現在とくらべて

1. かなり良くなる 2. やや良くなる 3. あまり変わらない 4. やや悪くなる 5. かなり悪くなる 6. わからない

問5. 貴社の取扱商品の販売価格は2026年1月～3月に比べて(前期比)

(イ) 構造用鋼 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味 4. わからない

(ロ) 工具鋼 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味 4. わからない

(ハ) ステンレス 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味 4. わからない

(ニ) 切断質 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味 4. わからない

(ホ) 機械加工質 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味 4. わからない

問6. 貴社の在庫は

1. 多い 2. やや多い 3. 適量 4. やや少ない 5. 少ない

どうしてそうなのか差支えなければその理由をお聞かせ願います。

[

]

問7. 貴社の設備投資について(2026年7月～9月の設備投資計画)

1. ある(あるとご回答の方は、次に○印をつけてください) 2. ない

1. 車 2. 鋸盤 3. 工作機械 4. パソコン等事務機 5. 社屋・倉庫 6. その他()

問8. 貴社が現在直面している経営上の問題点(いくつでも○印をつけてください)

1. 販売不振 2. 販売価格安 3. 競争激化
4. 客先ニーズの変化 5. 取引条件の悪化 6. 人件費増

- | | | |
|-----------------------|------------|----------------|
| 7. 人件費以外の経費増（運賃・金利） | 8. 資金繰り難 | 9. 従業員の確保難/求人難 |
| 10. 社員のレベルアップ | 11. 事業後継者難 | 12. 為替の変動 |
| 13. 空洞化（海外工場移転等） | | |
| 14. 顧客企業の経営環境悪化と廃業・倒産 | | |
| 15. その他（ | | ） |

問9. 適正な利益は確保されているか

1. 確保されている 2. なかなか確保出来ない 3. 適正な利益確保はあきらめている

“1. 確保されている”と答えられた方は差支えなければその方法をお教えてください。

[]

問10. 2026年4月～6月の売上が前期（2026年1月～3月）に比べて**増加**された方または**減少**された方にお尋ねします。

（イ）差支えなければ**売上増加**の要因をお聞かせ願います。

[]

（ロ）差支えなければ**売上減少**の要因をお聞かせ願います。

[]

問11. 今年度の夏の賞与は平均何ヶ月分支給されましたかお尋ねします。

1. 支給しない 2. 1ヶ月未満 3. 1ヶ月以上2ヶ月未満 4. 2ヶ月以上3ヶ月未満
5. 3ヶ月以上

問12. 当協会の特殊鋼流通統計調査によると、足元（本年3月以降）の、構造用鋼と工具鋼の販売量は前年同月対比好調の

ようです。御社で好調な業種等がございましたら、ご自由にご記入ください。

（イ）構造用鋼について

[]

（ロ）工具鋼について

[]

問13. 現在、及び来四半期以降の景気についてご意見をご記入ください。

[]

問14. アンケートの設問について、ご意見をお寄せください。又、希望する設問等がございましたらご提案ください。

[]

ご多忙中にもかかわらず、ご回答戴きありがとうございました。

ご返事は（一社）全日本特殊鋼流通協会・事務局宛 返信用封筒（受取人払い）を同封致しましたので、ご利用ください。

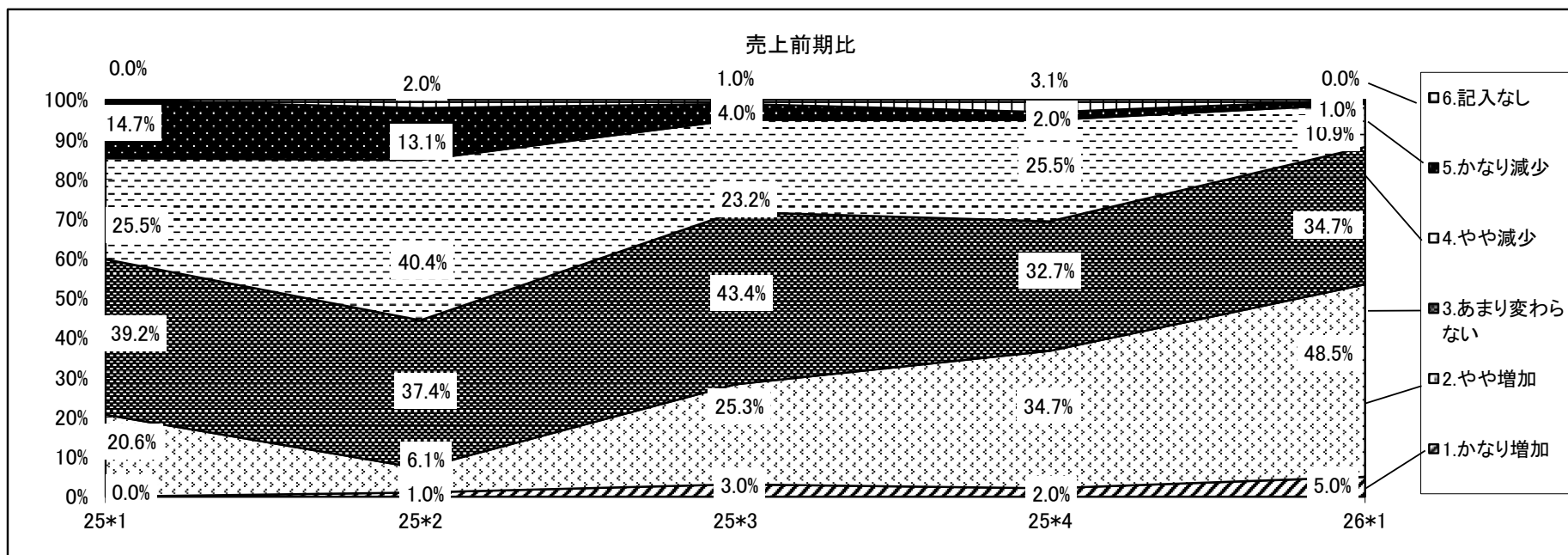
以上

問2ーロ. 売上高は

売上高	1.10人以下	2.11－20人	3.21－40人	4.41－100人	5.101－200人	6.201人以上	6.記入なし	合計
1.1億円まで	6 6%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6 6%
2.3億円まで	7 7%	1 1%	0%	0%	1 1%	0%	0%	9 9%
3.5億円まで	2 2%	4 4%	0%	0%	0%	0%	1 1%	7 7%
4.10億円まで	2 2%	4 4%	2 2%	1 1%	0%	0%	0%	9 9%
5.50億円まで	0%	9 9%	11 11%	15 15%	0%	0%	0%	35 35%
6.100億円まで	0%	0%	2 2%	6 6%	4 4%	0%	0%	12 12%
7.200億円まで	0%	0%	0%	3 3%	5 5%	1 1%	0%	9 9%
8.300億円まで	0%	0%	0%	0%	0%	1 1%	0%	1 1%
9.300億円以上	0%	0%	0%	0%	5 5%	7 7%	1 1%	13 13%
99.記入なし	0%	0	0	0	0	0	0	0
総計	17 17%	18 18%	15 15%	25 25%	15 15%	9 9%	2 2%	101 100%

問3ーイ. 売上前期比について

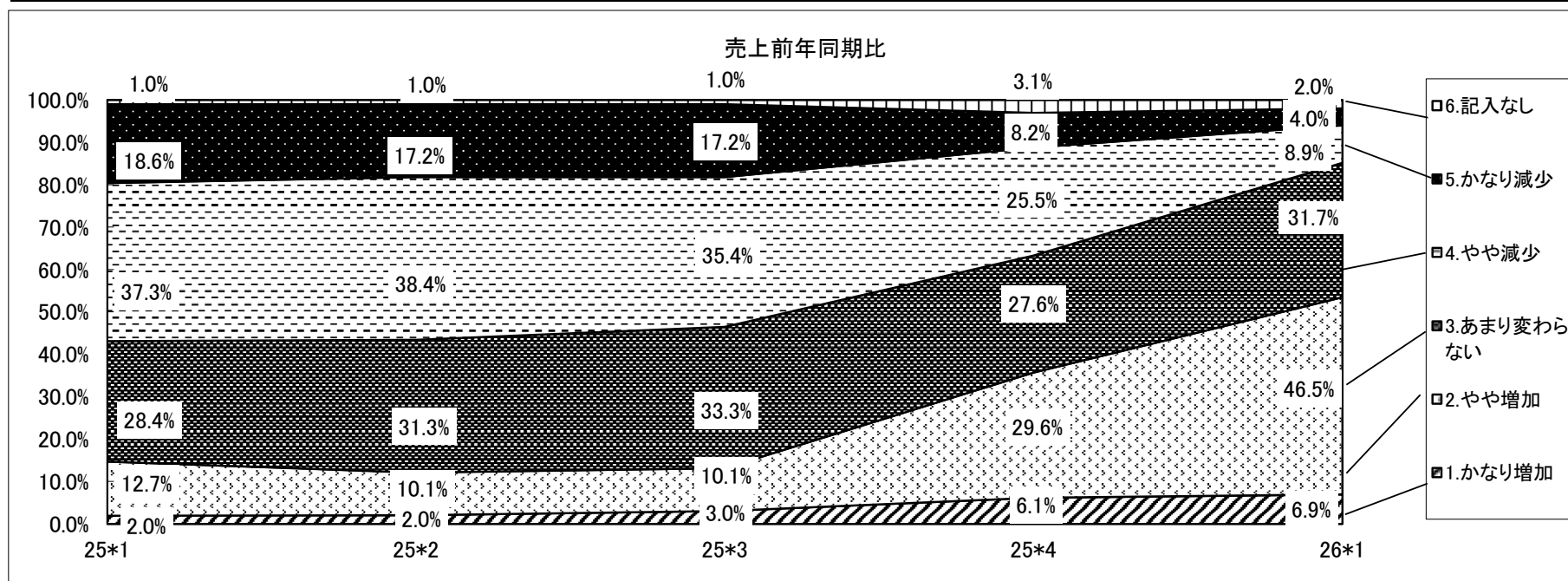
売上、前期比	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*4	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
1.かなり増加	1 4.0%	1 3.6%	2 7.4%	1 12.0%	1 12.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	1 7.1%	0 0.0%	2 13.3%	3 3.0%	2 2.0%	5 5.0%
2.やや増加	8 32.0%	11 39.3%	16 59.3%	12 35.3%	10 30.3%	13 38.2%	3 11.5%	8 33.3%	15 60.0%	2 14.3%	5 38.5%	5 33.3%	25 25.3%	34 34.7%	49 48.5%
3.あまり変わらない	10 40.0%	9 32.1%	7 25.9%	14 41.2%	13 39.4%	15 44.1%	14 53.8%	6 25.0%	8 32.0%	5 35.7%	4 30.8%	5 33.3%	43 43.4%	32 32.7%	35 34.7%
4.やや減少	4 16.0%	5 17.9%	2 7.4%	7 20.6%	7 21.2%	5 14.7%	7 26.9%	9 37.5%	1 4.0%	5 35.7%	4 30.8%	3 20.0%	23 23.2%	25 25.5%	11 10.9%
5.かなり減少	1 4.0%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%	1 2.9%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	4 4.0%	2 2.0%	1 1.0%
6.記入なし	1 4.0%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	3 3.1%	0 0.0%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%



注) 26*1とは、2026年度第1四半期を指します。

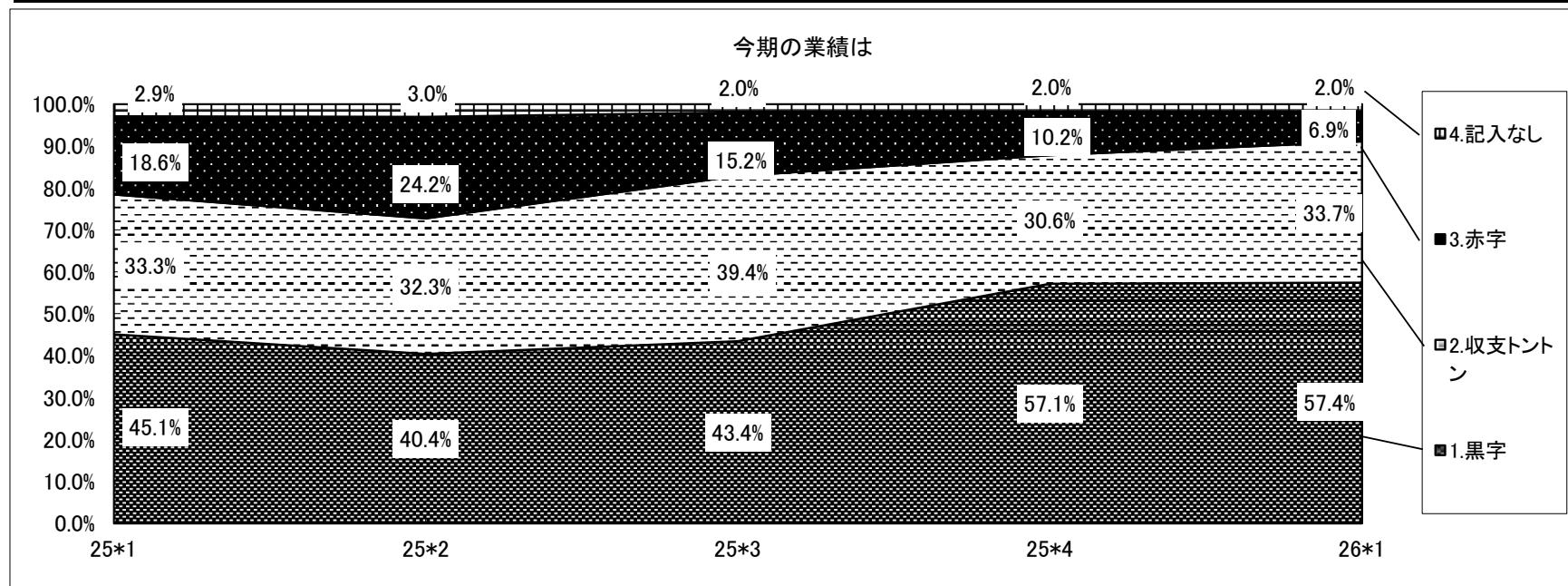
問3ーロ. 売上前年同期比

売上、前年同期比	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
1.かなり増加	1 4.0%	4 14.3%	5 18.5%	1 2.9%	2 6.1%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	1 6.7%	3 3.0%	6 6.1%	7 6.9%
2.やや増加	3 12.0%	10 35.7%	11 40.7%	6 17.6%	10 30.3%	17 50.0%	0 0.0%	5 20.8%	14 56.0%	1 7.1%	4 30.8%	5 33.3%	10 10.1%	29 29.6%	47 46.5%
3.あまり変わらない	8 32.0%	7 25.0%	7 25.9%	14 41.2%	11 33.3%	10 29.4%	4 15.4%	5 20.8%	10 40.0%	7 50.0%	4 30.8%	5 33.3%	33 33.3%	27 27.6%	32 31.7%
4.やや減少	5 20.0%	4 14.3%	3 11.1%	8 23.5%	7 21.2%	4 11.8%	19 73.1%	11 45.8%	0 0.0%	3 21.4%	3 23.1%	2 13.3%	35 35.4%	25 25.5%	9 8.9%
5.かなり減少	7 28.0%	3 10.7%	0 0.0%	5 14.7%	1 3.0%	2 5.9%	3 11.5%	2 8.3%	0 0.0%	2 14.3%	2 15.4%	2 13.3%	17 17.2%	8 8.2%	4 4.0%
6.記入なし	1 4.0%	0 0.0%	1 3.7%	0 0.0%	2 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	3 3.1%	2 2.0%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%



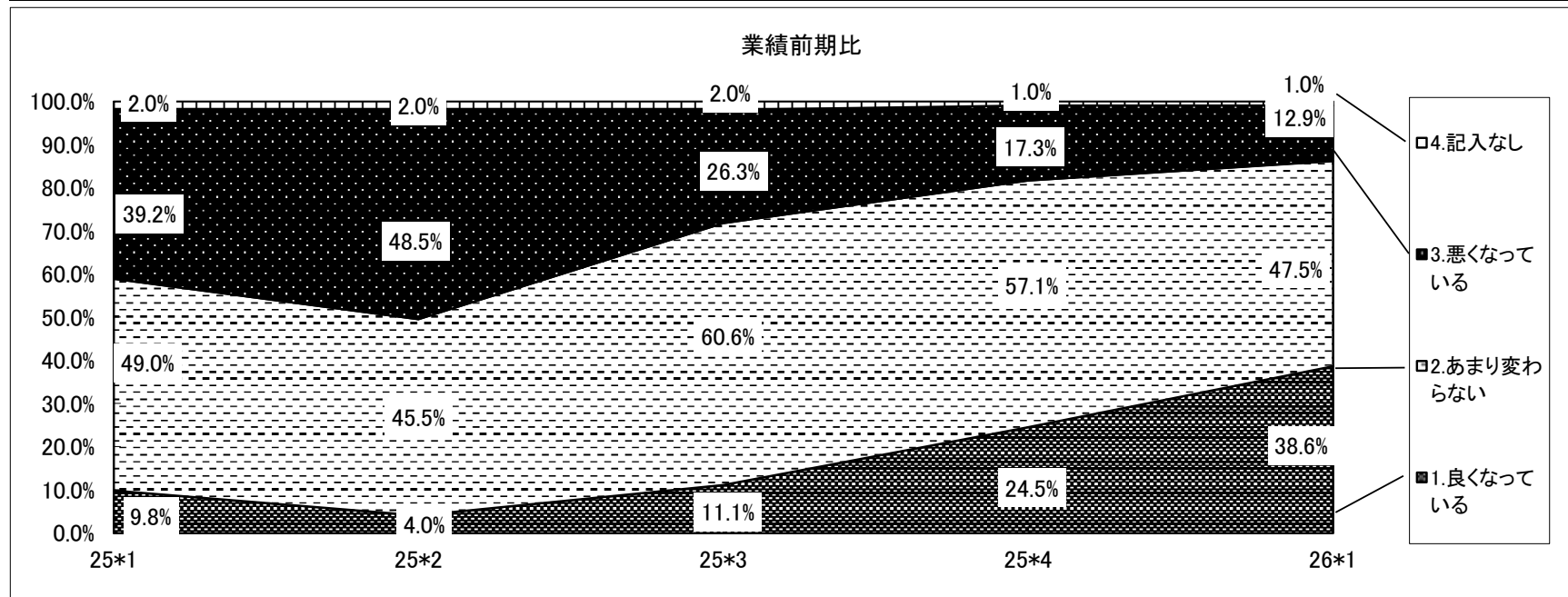
問4－イ. 今期の業績は

今期業績	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
1.黒字	10	17	16	19	22	19	10	12	17	4	5	6	43	56	58
	40.0%	60.7%	59.3%	55.9%	66.7%	55.9%	38.5%	50.0%	68.0%	28.6%	38.5%	40.0%	43.4%	57.1%	57.4%
2.収支トントン	10	6	9	14	10	12	11	8	8	4	6	5	39	30	34
	40.0%	21.4%	33.3%	41.2%	30.3%	35.3%	42.3%	33.3%	32.0%	28.6%	46.2%	33.3%	39.4%	30.6%	33.7%
3.赤字	4	5	1	1	0	2	4	3	0	6	2	4	15	10	7
	16.0%	17.9%	3.7%	2.9%	0.0%	5.9%	15.4%	12.5%	0.0%	42.9%	15.4%	26.7%	15.2%	10.2%	6.9%
4.記入なし	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2	2
	4.0%	0.0%	3.7%	0.0%	3.0%	2.9%	3.8%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	2.0%
総計	25	28	27	34	33	34	26	24	25	14	13	15	99	98	101
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



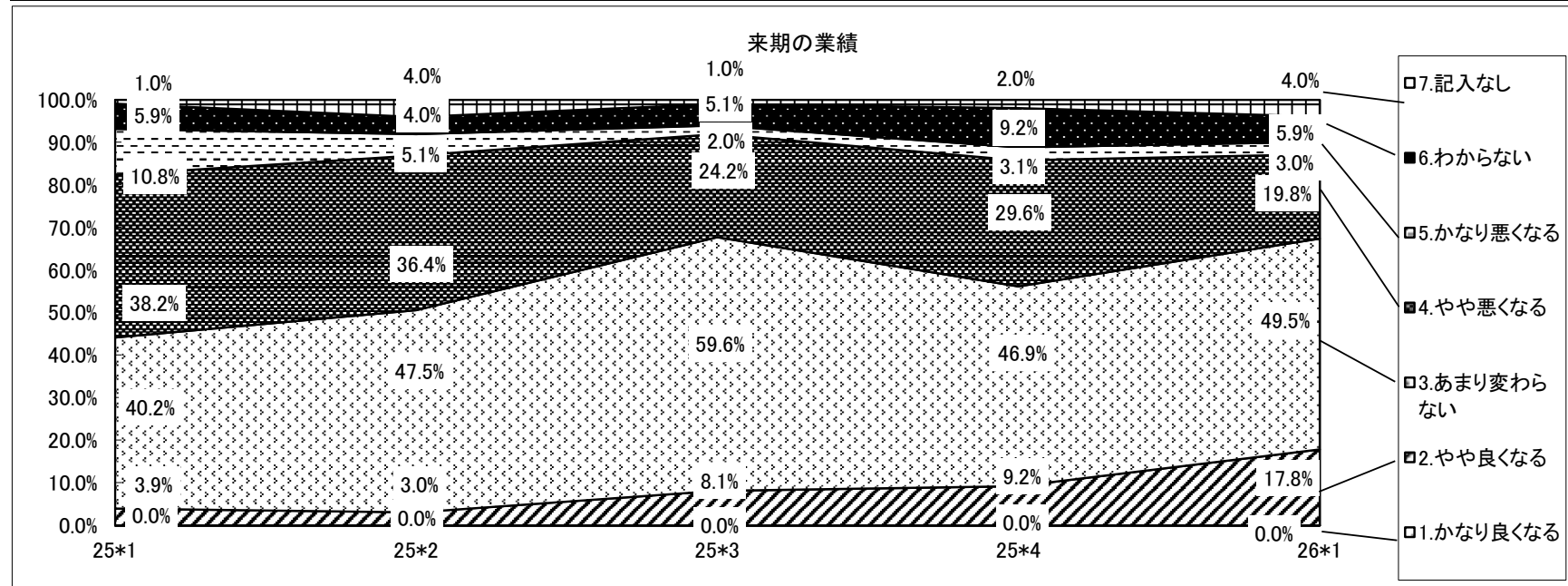
問4ーロ. 業績前期比

業績、前期比	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
1.良くなっている	4 16.0%	9 32.1%	13 48.1%	6 17.6%	8 24.2%	8 23.5%	0 0.0%	3 12.5%	12 48.0%	1 7.1%	4 30.8%	6 40.0%	11 11.1%	24 24.5%	39 38.6%
2.あまり変わらない	13 52.0%	16 57.1%	12 44.4%	23 67.6%	21 63.6%	19 55.9%	17 65.4%	13 54.2%	11 44.0%	7 50.0%	6 46.2%	6 40.0%	60 60.6%	56 57.1%	48 47.5%
3.悪くなっている	7 28.0%	3 10.7%	2 7.4%	5 14.7%	4 12.1%	7 20.6%	8 30.8%	7 29.2%	1 4.0%	6 42.9%	3 23.1%	3 20.0%	26 26.3%	17 17.3%	13 12.9%
4.記入なし	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	1 4.2%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.0%	1 1.0%	1 1.0%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%



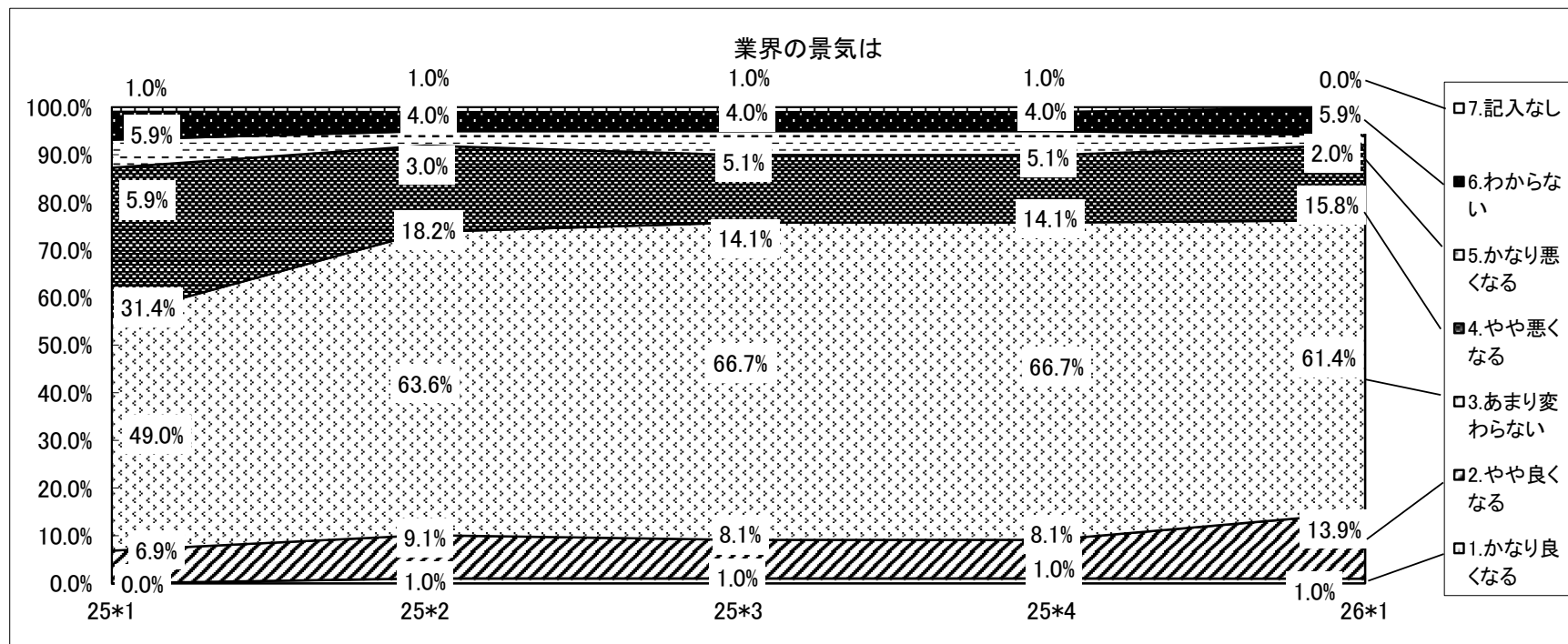
問4ーハ. 来期の業績は

来期の業績	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
1.かなり良くなる	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2.やや良くなる	1	4	4	1	2	6	3	2	5	3	1	3	8	9	18
	4.0%	14.3%	14.8%	2.9%	6.1%	17.6%	11.5%	8.3%	20.0%	21.4%	7.7%	20.0%	8.1%	9.2%	17.8%
3.あまり変わらない	16	14	14	24	15	15	15	10	16	4	7	5	59	46	50
	64.0%	50.0%	51.9%	70.6%	45.5%	44.1%	57.7%	41.7%	64.0%	28.6%	53.8%	33.3%	59.6%	46.9%	49.5%
4.やや悪くなる	6	7	6	6	9	7	6	9	2	6	4	5	24	29	20
	24.0%	25.0%	22.2%	17.6%	27.3%	20.6%	23.1%	37.5%	8.0%	42.9%	30.8%	33.3%	24.2%	29.6%	19.8%
5.かなり悪くなる	0	1	1	0	1	0	2	1	0	0	0	2	2	3	3
	0.0%	2.0%	2.0%	0.0%	3.0%	0.0%	7.7%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	2.0%	3.1%	3.0%
6.わからない	1	2	2	3	5	4	0	1	0	1	1	0	5	9	6
	4.0%	7.1%	7.4%	8.8%	15.2%	11.8%	0.0%	4.2%	0.0%	7.1%	7.7%	0.0%	5.1%	9.2%	5.9%
7.記入なし	1	0	0	0	1	2	0	1	2	0	0	0	1	2	4
	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	5.9%	0.0%	4.2%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	2.0%	4.0%
総計	25	28	27	34	33	34	26	24	25	14	13	15	99	98	101
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



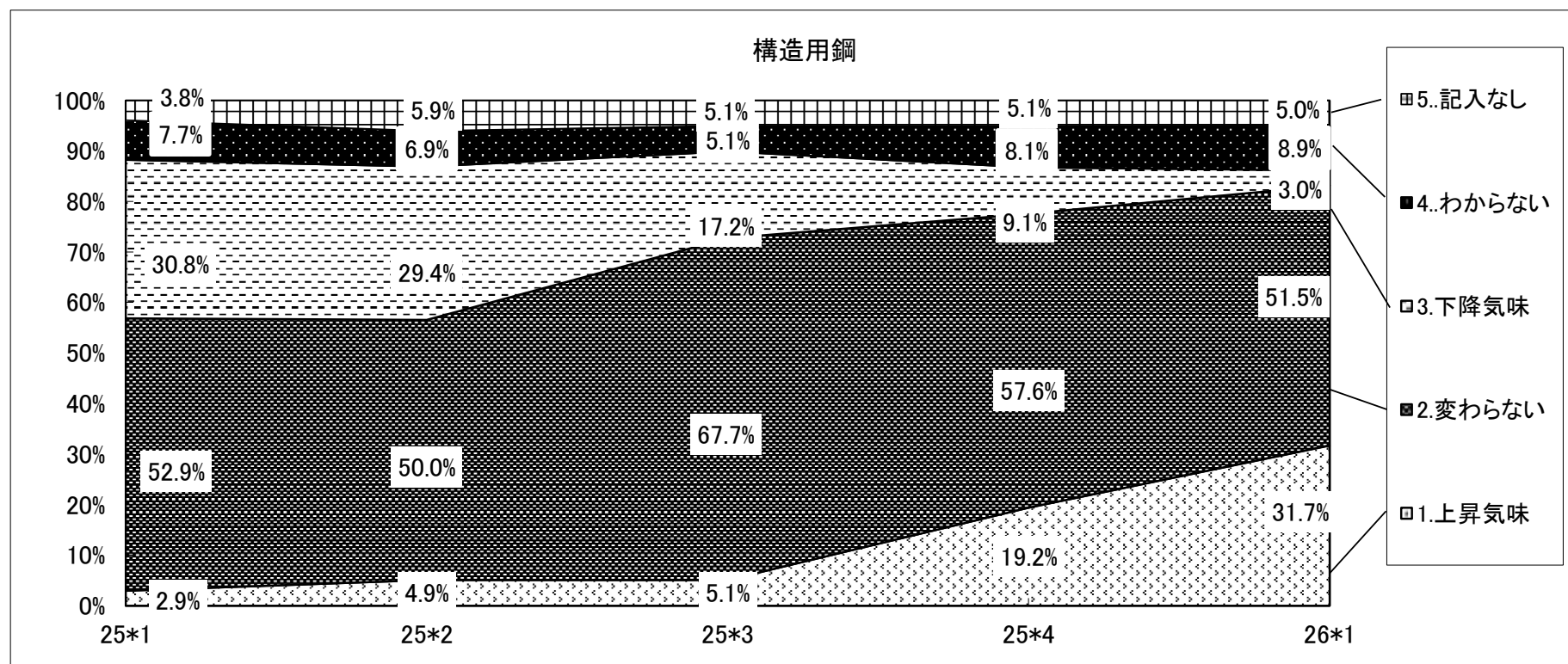
問4ー二. 業界の景気は

業界の景気は	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
1.かなり良くなる	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	1 1.0%	0 0.0%	1 1.0%
2.やや良くなる	5 20.0%	6 21.4%	4 14.8%	0 0.0%	5 15.2%	5 14.7%	2 7.7%	3 12.5%	1 4.0%	1 7.1%	4 30.8%	4 26.7%	8 8.1%	18 18.4%	14 13.9%
3.あまり変わらない	13 52.0%	15 53.6%	15 55.6%	27 79.4%	19 57.6%	20 58.8%	17 65.4%	12 50.0%	20 80.0%	9 64.3%	7 53.8%	7 46.7%	66 66.7%	53 54.1%	62 61.4%
4.やや悪くなる	2 8.0%	3 10.7%	6 22.2%	5 14.7%	5 15.2%	4 11.8%	4 15.4%	8 33.3%	4 16.0%	3 21.4%	2 15.4%	2 13.3%	14 14.1%	18 18.4%	16 15.8%
5.かなり悪くなる	1 4.0%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%	1 2.9%	3 11.5%	1 4.2%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	1 6.7%	5 5.1%	3 3.1%	2 2.0%
6.わからない	2 8.0%	3 10.7%	2 7.4%	2 5.9%	3 9.1%	4 11.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 4.0%	6 6.1%	6 5.9%
7.記入なし	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%

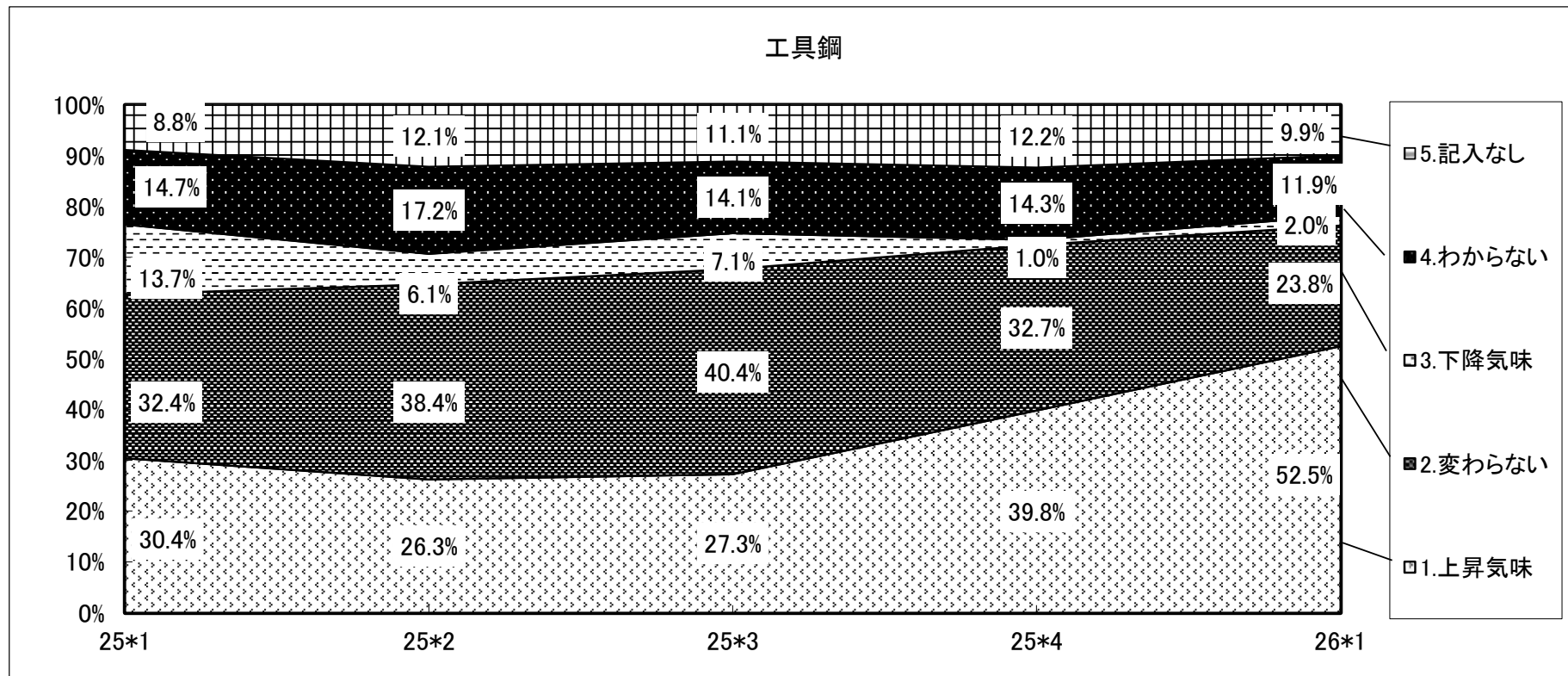


問5. 貴社の取扱商品の販売単価は前期に比べて

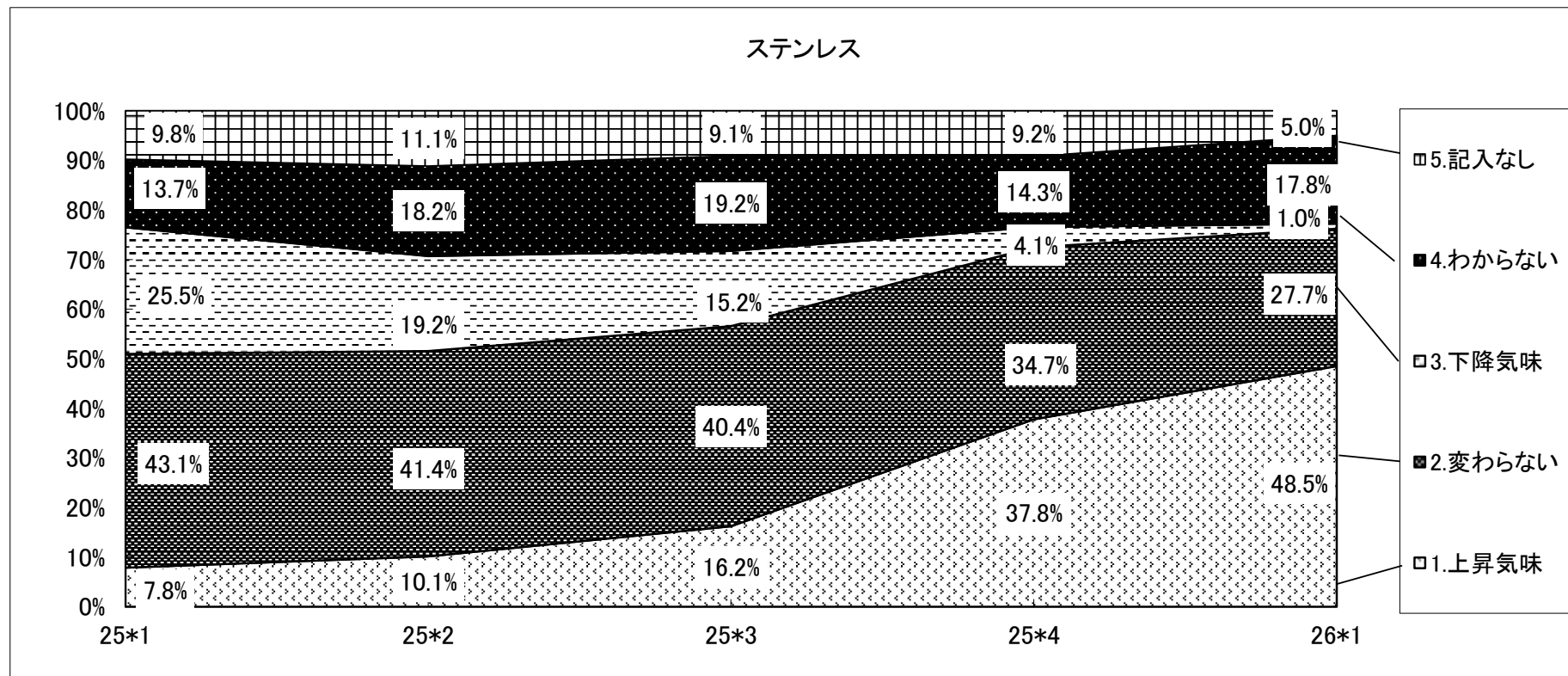
構造用鋼	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
1.上昇気味	3 12.0%	5 17.9%	8 29.6%	1 2.9%	5 15.2%	8 23.5%	1 3.8%	7 29.2%	10 40.0%	0 0.0%	2 15.4%	6 40.0%	5 5.1%	19 19.4%	32 31.7%
2.変わらない	12 48.0%	16 57.1%	13 48.1%	25 73.5%	20 60.6%	19 55.9%	18 69.2%	13 54.2%	14 56.0%	12 85.7%	8 61.5%	6 40.0%	67 67.7%	57 58.2%	52 51.5%
3.下降気味	6 24.0%	3 10.7%	1 3.7%	4 11.8%	4 12.1%	1 2.9%	6 23.1%	1 4.2%	0 0.0%	1 7.1%	1 7.7%	1 6.7%	17 17.2%	9 9.2%	3 3.0%
4.わからない	1 4.0%	1 3.6%	2 7.4%	3 8.8%	3 9.1%	5 14.7%	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%	1 7.1%	2 15.4%	2 13.3%	5 5.1%	8 8.2%	9 8.9%
5..記入なし	3 12.0%	3 10.7%	3 11.1%	1 2.9%	1 3.0%	1 2.9%	1 3.8%	1 4.2%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 5.1%	5 5.1%	5 5.0%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%



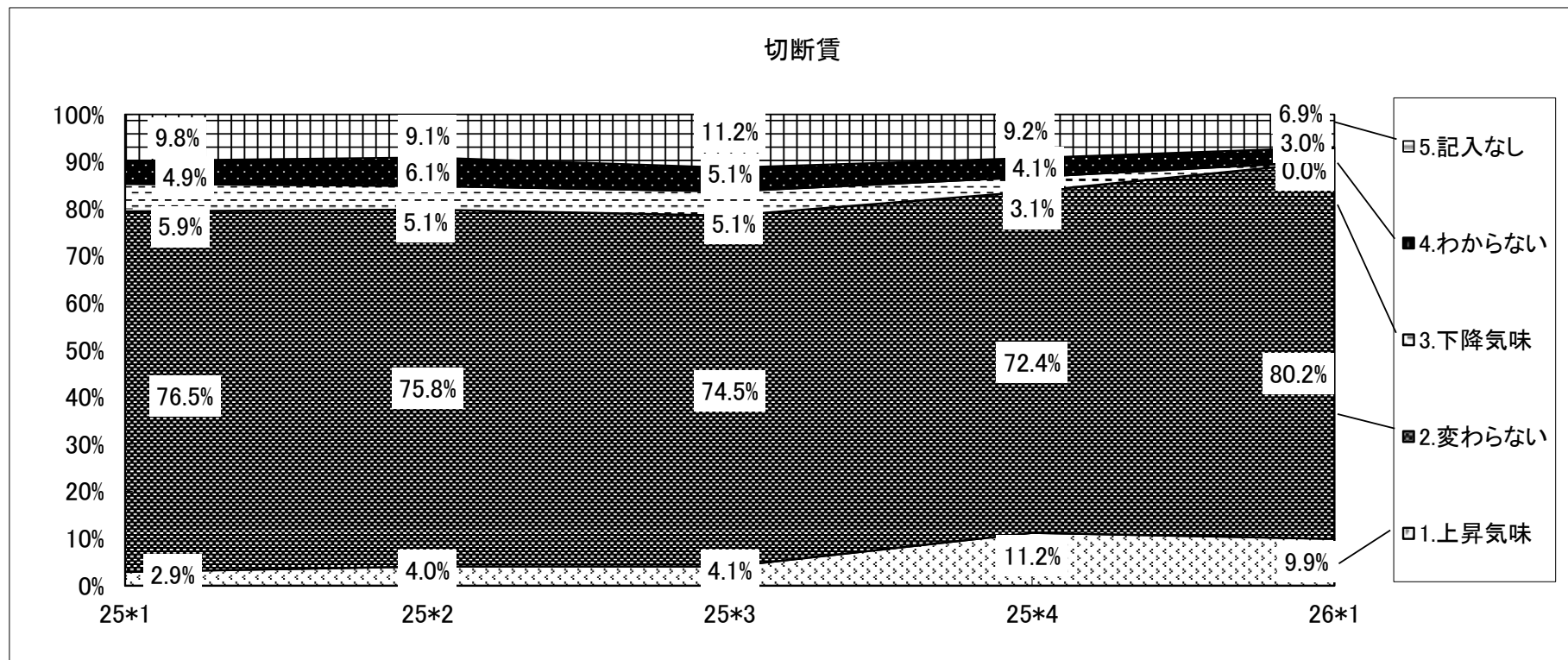
工具鋼	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
1.上昇気味	9 36.0%	10 35.7%	16 59.3%	9 26.5%	14 42.4%	17 50.0%	7 26.9%	9 37.5%	11 44.0%	2 14.3%	6 46.2%	9 60.0%	27 27.3%	39 39.8%	53 52.5%
2.変わらない	5 20.0%	9 32.1%	4 14.8%	13 38.2%	10 30.3%	7 20.6%	11 42.3%	6 25.0%	9 36.0%	11 78.6%	7 53.8%	4 26.7%	40 40.4%	32 32.7%	24 23.8%
3.下降気味	4 16.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.9%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	1 6.7%	7 7.1%	1 1.0%	2 2.0%
4.わからない	3 12.0%	4 14.3%	3 11.1%	7 20.6%	6 18.2%	6 17.6%	4 15.4%	4 16.7%	2 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	14 14.1%	14 14.3%	12 11.9%
5..記入なし	4 16.0%	5 17.9%	4 14.8%	3 8.8%	3 9.1%	3 8.8%	4 15.4%	4 16.7%	3 12.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 11.1%	12 12.2%	10 9.9%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%



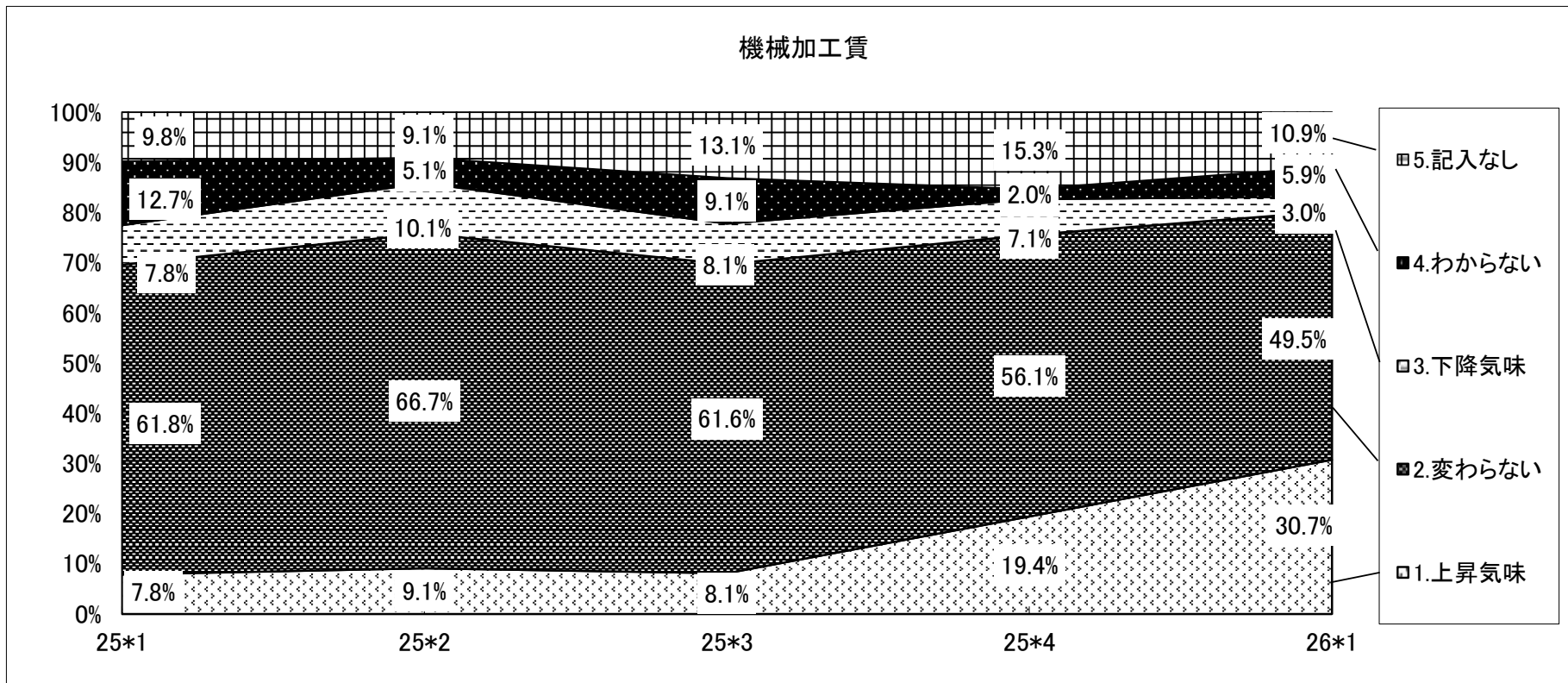
ステンレス	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
1.上昇気味	5 20.0%	13 46.4%	13 48.1%	5 14.7%	9 27.3%	14 41.2%	4 15.4%	8 33.3%	12 48.0%	2 14.3%	7 53.8%	10 66.7%	16 16.2%	37 37.8%	49 48.5%
2.変わらない	8 32.0%	10 35.7%	7 25.9%	12 35.3%	11 33.3%	9 26.5%	12 46.2%	7 29.2%	9 36.0%	8 57.1%	6 46.2%	3 20.0%	40 40.4%	34 34.7%	28 27.7%
3.下降気味	3 12.0%	1 3.6%	0 0.0%	6 17.6%	2 6.1%	1 2.9%	3 11.5%	1 4.2%	0 0.0%	3 21.4%	0 0.0%	0 0.0%	15 15.2%	4 4.1%	1 1.0%
4.わからない	6 24.0%	3 10.7%	5 18.5%	8 23.5%	7 21.2%	9 26.5%	4 15.4%	4 16.7%	2 8.0%	1 7.1%	0 0.0%	2 13.3%	19 19.2%	14 14.3%	18 17.8%
5..記入なし	3 12.0%	1 3.6%	2 7.4%	3 8.8%	4 12.1%	1 2.9%	3 11.5%	4 16.7%	2 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 9.1%	9 9.2%	5 5.0%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%



切断賃	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
1.上昇気味	1 4.0%	2 7.1%	3 11.1%	1 2.9%	5 15.2%	4 11.8%	2 7.7%	2 8.3%	1 4.0%	1 7.1%	2 15.4%	2 13.3%	5 5.1%	11 11.2%	10 9.9%
2.変わらない	17 68.0%	21 75.0%	19 70.4%	25 73.5%	22 66.7%	28 82.4%	19 73.1%	18 75.0%	21 84.0%	12 85.7%	10 76.9%	13 86.7%	73 73.7%	71 72.4%	81 80.2%
3.下降気味	2 8.0%	1 3.6%	0 0.0%	3 8.8%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	5 5.1%	3 3.1%	0 0.0%
4.わからない	1 4.0%	1 3.6%	1 3.7%	3 8.8%	2 6.1%	1 2.9%	0 0.0%	1 4.2%	1 4.0%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	5 5.1%	4 4.1%	3 3.0%
5..記入なし	4 16.0%	3 10.7%	4 14.8%	2 5.9%	3 9.1%	1 2.9%	5 19.2%	3 12.5%	2 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 11.1%	9 9.2%	7 6.9%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%

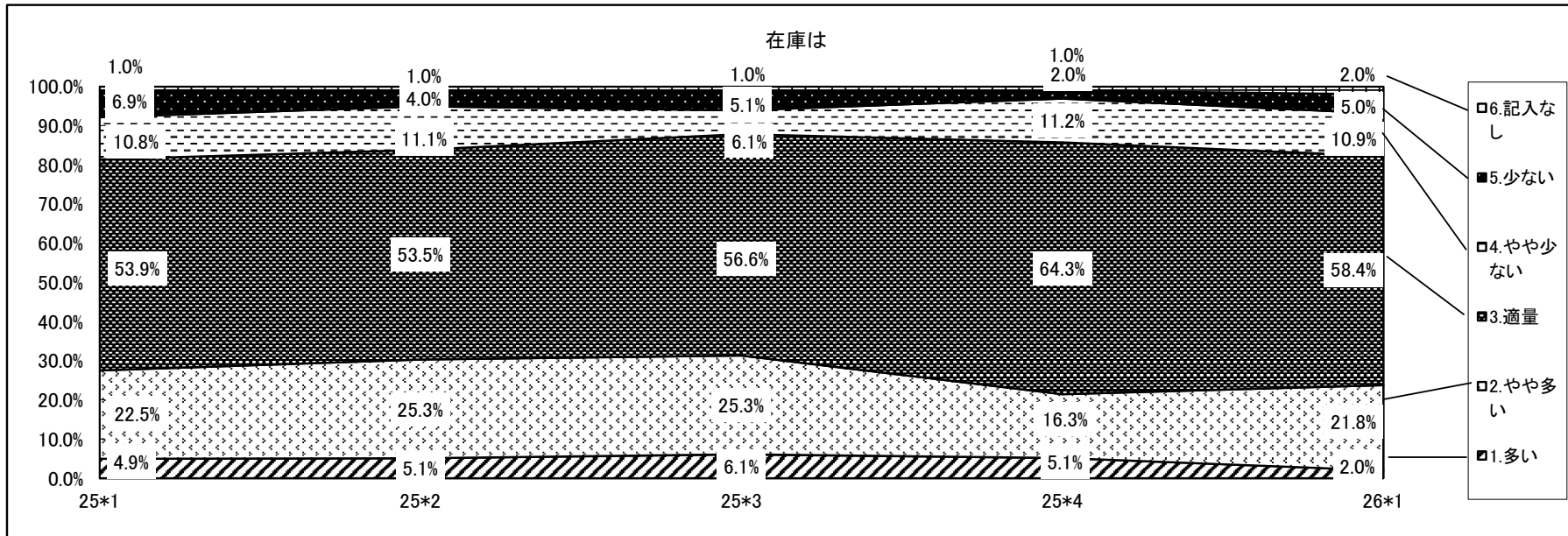


機械加工賃	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
1.上昇気味	2 8.0%	5 17.9%	6 22.2%	1 2.9%	6 18.2%	10 29.4%	4 15.4%	4 16.7%	6 24.0%	1 7.1%	4 30.8%	9 60.0%	8 8.1%	19 19.4%	31 30.7%
2.変わらない	13 52.0%	16 57.1%	14 51.9%	22 64.7%	19 57.6%	17 50.0%	13 50.0%	13 54.2%	13 52.0%	13 92.9%	7 53.8%	6 40.0%	61 61.6%	55 56.1%	50 49.5%
3.下降気味	3 12.0%	1 3.6%	2 7.4%	4 11.8%	2 6.1%	0 0.0%	1 3.8%	2 8.3%	1 4.0%	0 0.0%	2 15.4%	0 0.0%	8 8.1%	7 7.1%	3 3.0%
4.わからない	3 12.0%	0 0.0%	1 3.7%	4 11.8%	2 6.1%	4 11.8%	2 7.7%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 9.1%	2 2.0%	6 5.9%
5..記入なし	4 16.0%	6 21.4%	4 14.8%	3 8.8%	4 12.1%	3 8.8%	6 23.1%	5 20.8%	4 16.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 13.1%	15 15.3%	11 10.9%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%



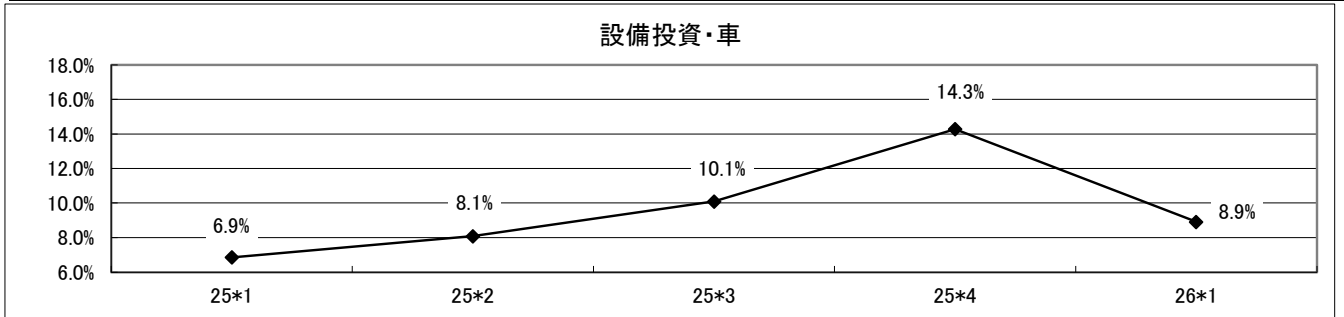
問6. 在庫は

在庫は	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
1.多い	3 12.0%	2 7.1%	2 7.4%	2 5.9%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	1 7.1%	1 7.7%	0 0.0%	6 6.1%	5 5.1%	2 2.0%
2.やや多い	6 24.0%	5 17.9%	4 14.8%	9 26.5%	6 18.2%	8 23.5%	7 26.9%	2 8.3%	5 20.0%	3 21.4%	3 23.1%	5 33.3%	25 25.3%	16 16.3%	22 21.8%
3.適量	13 52.0%	16 57.1%	15 55.6%	21 61.8%	23 69.7%	19 55.9%	15 57.7%	16 66.7%	16 64.0%	7 50.0%	8 61.5%	9 60.0%	56 56.6%	63 64.3%	59 58.4%
4.やや少ない	0 0.0%	3 10.7%	2 7.4%	1 2.9%	3 9.1%	5 14.7%	3 11.5%	5 20.8%	3 12.0%	2 14.3%	0 0.0%	1 6.7%	6 6.1%	11 11.2%	11 10.9%
5.少ない	2 8.0%	1 3.6%	2 7.4%	1 2.9%	0 0.0%	2 5.9%	1 3.8%	0 0.0%	1 4.0%	1 7.1%	1 7.7%	0 0.0%	5 5.1%	2 2.0%	5 5.0%
6.記入なし	1 4.0%	1 3.6%	2 7.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	1 1.0%	2 2.0%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%

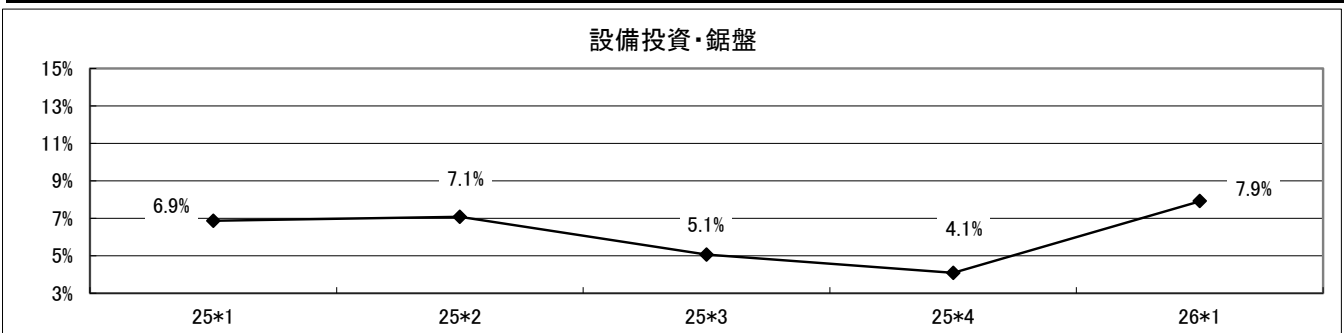


問7. 設備投資

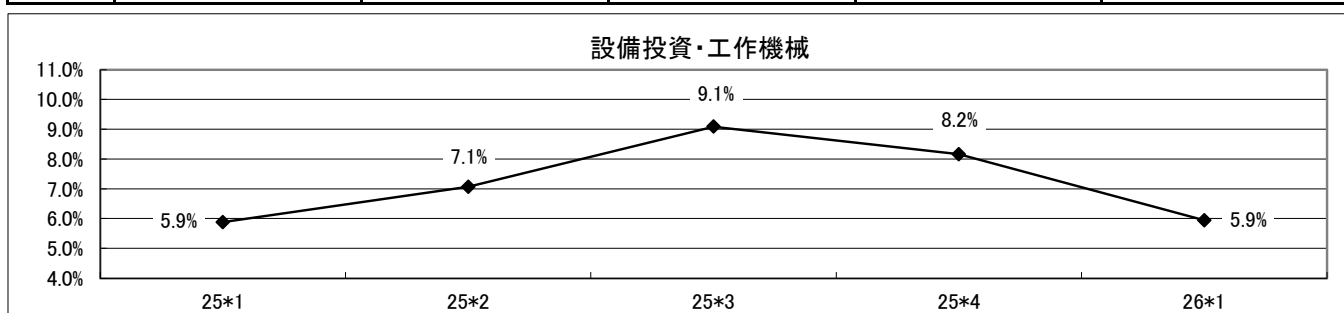
車	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
する	4 14.3%	4 14.3%	2 7.4%	2 6.1%	2 6.1%	3 8.8%	4 16.7%	4 16.7%	3 12.0%	4 30.8%	4 30.8%	1 6.7%	14 14.3%	14 14.3%	9 8.9%
しない	24 85.7%	24 85.7%	25 92.6%	31 93.9%	31 93.9%	31 91.2%	20 83.3%	20 83.3%	22 88.0%	9 69.2%	9 69.2%	14 93.3%	84 85.7%	84 85.7%	92 91.1%
総計	28 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	33 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	24 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	13 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	98 100.0%	98 100.0%	101 100.0%



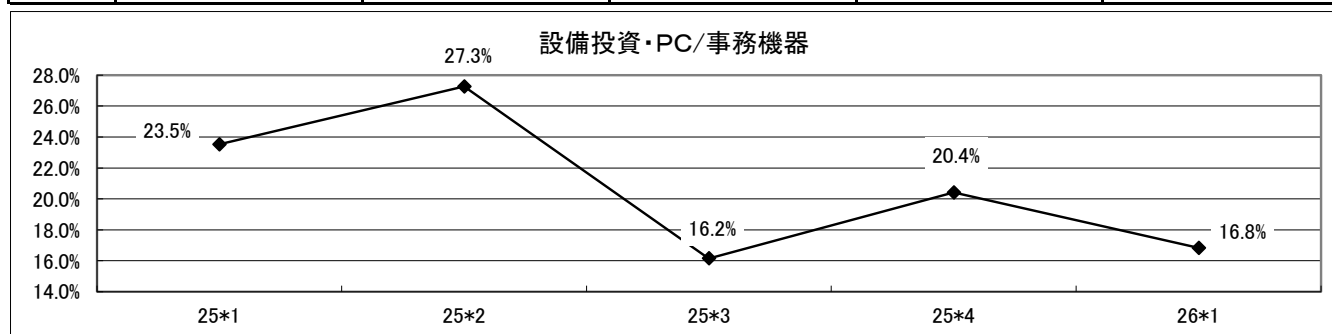
鋸盤	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
する	1 4.0%	1 3.7%	4 14.8%	1 3.0%	1 2.9%	1 2.9%	1 3.8%	2 8.3%	3 12.0%	2 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	5 5.1%	4 4.1%	8 7.9%
しない	24 96.0%	26 96.3%	23 85.2%	32 97.0%	33 97.1%	33 97.1%	25 96.2%	22 91.7%	22 88.0%	12 85.7%	13 100.0%	15 100.0%	93 94.9%	94 95.9%	93 92.1%
総計	25 100.0%	27 100.0%	27 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	98 100.0%	98 100.0%	101 100.0%



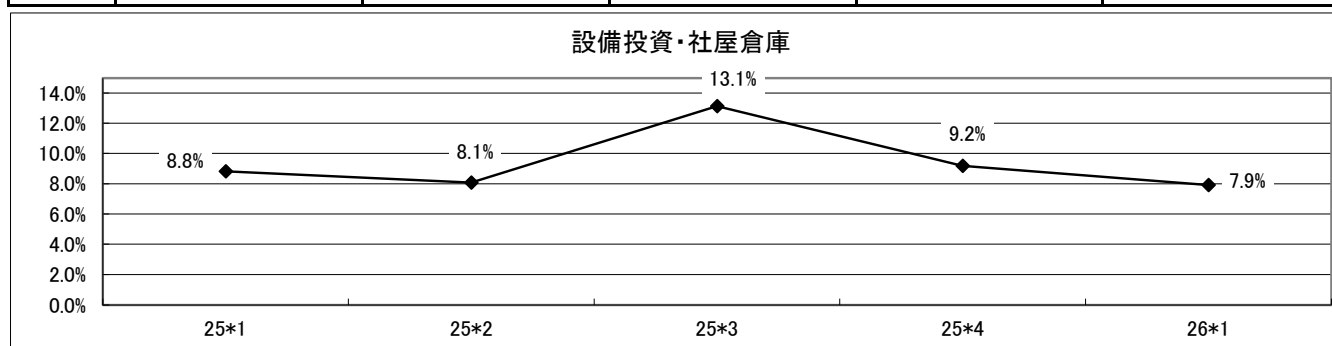
工作機械	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
する	3 12.0%	2 7.1%	2 7.4%	1 2.9%	5 15.2%	1 2.9%	4 15.4%	1 4.2%	1 4.0%	1 7.1%	0 0.0%	2 13.3%	9 9.1%	8 8.2%	6 5.9%
しない	22 88.0%	26 92.9%	25 92.6%	33 97.1%	28 84.8%	33 97.1%	22 84.6%	23 95.8%	24 96.0%	13 92.9%	13 100.0%	13 86.7%	90 90.9%	90 91.8%	95 94.1%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%



PC/ 事務機器	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
する	2 8.0%	6 21.4%	3 11.1%	4 11.8%	6 18.2%	5 14.7%	6 23.1%	6 25.0%	7 28.0%	4 28.6%	2 15.4%	2 13.3%	16 16.2%	20 20.4%	17 16.8%
しない	23 92.0%	22 78.6%	24 88.9%	30 88.2%	27 81.8%	29 85.3%	20 76.9%	18 75.0%	18 72.0%	10 71.4%	11 84.6%	13 86.7%	83 83.8%	78 79.6%	84 83.2%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%



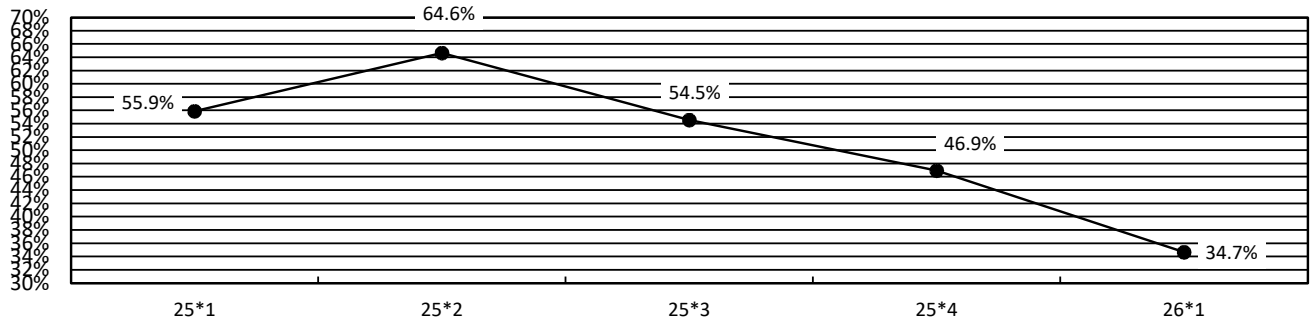
社屋倉庫	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
する	1 4.0%	4 14.3%	2 7.4%	3 8.8%	3 9.1%	1 2.9%	7 26.9%	2 8.3%	3 12.0%	2 14.3%	0 0.0%	2 13.3%	13 13.1%	9 9.2%	8 7.9%
しない	24 96.0%	24 85.7%	25 92.6%	31 91.2%	30 90.9%	33 97.1%	19 73.1%	22 91.7%	22 88.0%	12 85.7%	13 100.0%	13 86.7%	86 86.9%	89 90.8%	93 92.1%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%



問8. 経営上の問題点

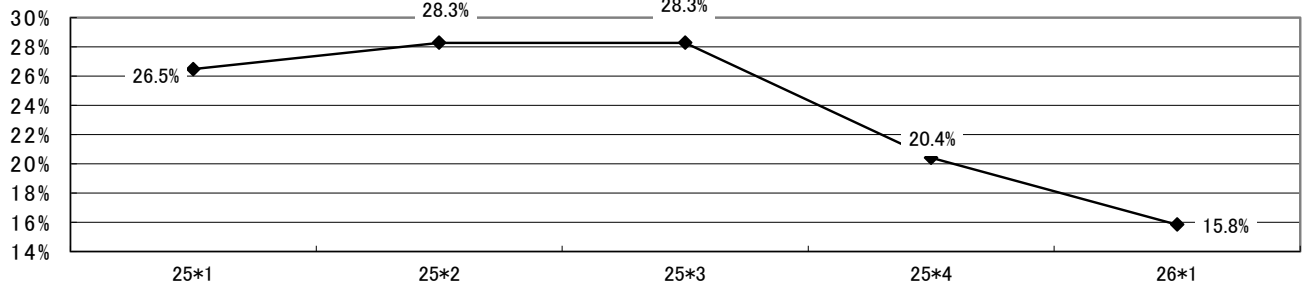
販売不振	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
あり	15	11	10	12	11	10	18	15	8	9	9	7	54	46	35
	60.0%	39.3%	37.0%	35.3%	33.3%	29.4%	69.2%	62.5%	32.0%	64.3%	69.2%	46.7%	54.5%	46.9%	34.7%
なし	10	17	17	22	22	24	8	9	17	5	4	8	45	52	66
	40.0%	60.7%	63.0%	64.7%	66.7%	70.6%	30.8%	37.5%	68.0%	35.7%	30.8%	53.3%	45.5%	53.1%	65.3%
総計	25	28	27	34	33	34	26	24	25	14	13	15	99	98	101
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

1. 販売不振



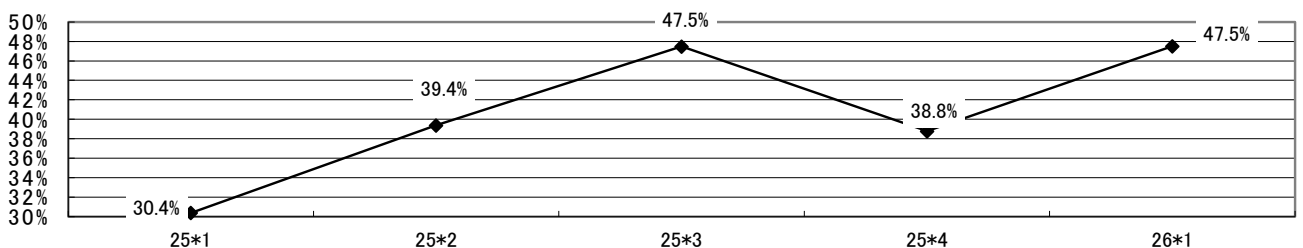
販売価格安	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
あり	8	9	7	10	6	4	6	3	5	4	2	0	28	20	16
	32.0%	32.1%	25.9%	29.4%	18.2%	11.8%	23.1%	12.5%	20.0%	28.6%	15.4%	0.0%	28.3%	20.4%	15.8%
なし	17	19	20	24	27	30	20	21	20	10	11	15	71	78	85
	68.0%	67.9%	74.1%	70.6%	81.8%	88.2%	76.9%	87.5%	80.0%	71.4%	84.6%	100.0%	71.7%	79.6%	84.2%
総計	25	28	27	34	33	34	26	24	25	14	13	15	99	98	101
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2. 販売価格安



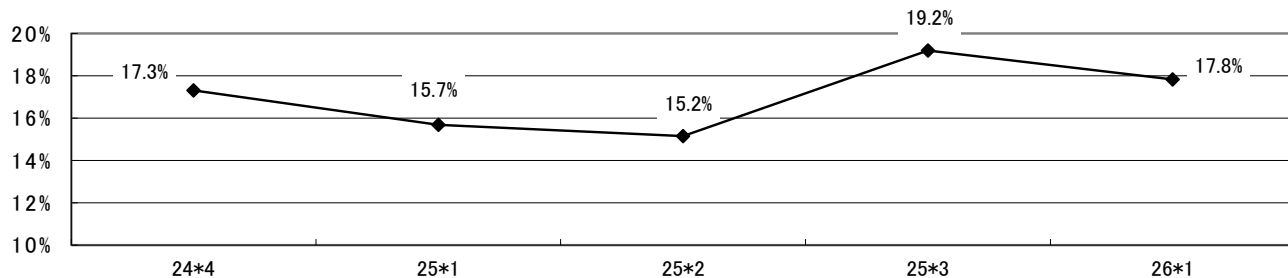
競争激化	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
あり	13	17	18	15	12	17	12	4	7	7	5	6	47	38	48
	52.0%	60.7%	66.7%	44.1%	36.4%	50.0%	46.2%	16.7%	28.0%	50.0%	38.5%	40.0%	47.5%	38.8%	47.5%
なし	12	11	9	19	21	17	14	20	18	7	8	9	52	60	53
	48.0%	39.3%	33.3%	55.9%	63.6%	50.0%	53.8%	83.3%	72.0%	50.0%	61.5%	60.0%	52.5%	61.2%	52.5%
総計	25	28	27	34	33	34	26	24	25	14	13	15	99	98	101
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

3. 競争激化



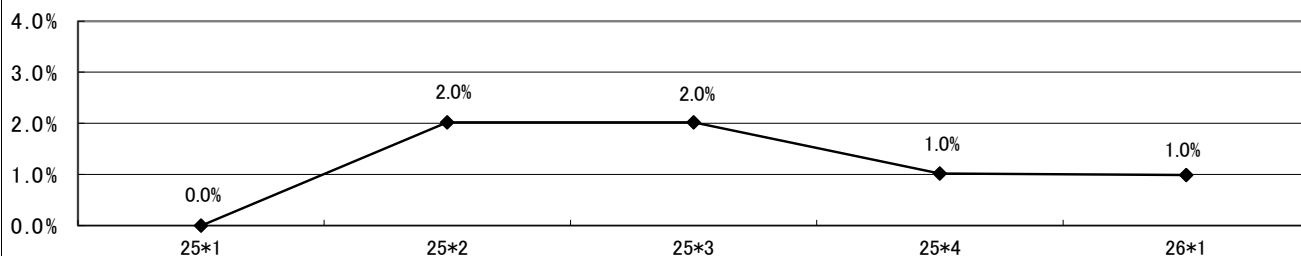
客先ニーズの変化	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	25*4	25*3	25*4	25*4	25*3	25*4	25*4	25*3	25*4	25*4	25*3	25*4	25*4
あり	8 32.0%	6 21.4%	5 18.5%	8 23.5%	6 18.2%	6 17.6%	0 0.0%	4 16.7%	5 20.0%	3 21.4%	3 23.1%	2 13.3%	19 19.2%	19 19.4%	18 17.8%
なし	17 68.0%	22 78.6%	22 81.5%	26 76.5%	27 81.8%	28 82.4%	26 100.0%	20 83.3%	20 80.0%	11 78.6%	10 76.9%	13 86.7%	80 80.8%	79 80.6%	83 82.2%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%

4. 客先ニーズの変化



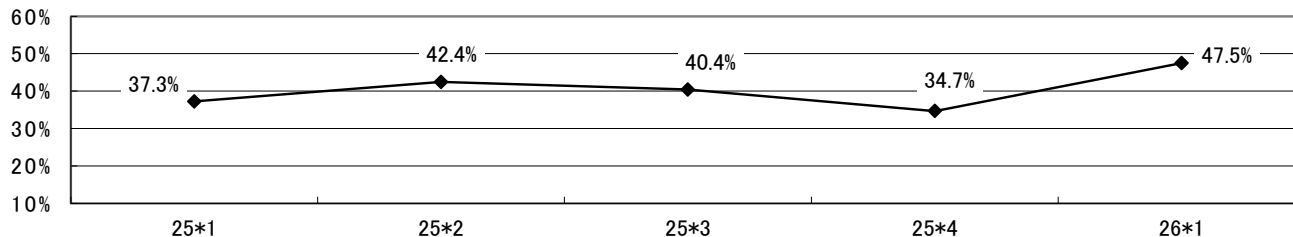
取引条件の悪化	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	25*4	25*3	25*4	25*4	25*3	25*4	25*4	25*3	25*4	25*4	25*3	25*4	25*4
あり	1 4.0%	1 3.6%	1 3.7%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.0%	1 1.0%	1 1.0%
なし	24 96.0%	27 96.4%	26 96.3%	33 97.1%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	97 98.0%	97 99.0%	100 99.0%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%

5. 取引条件の悪化



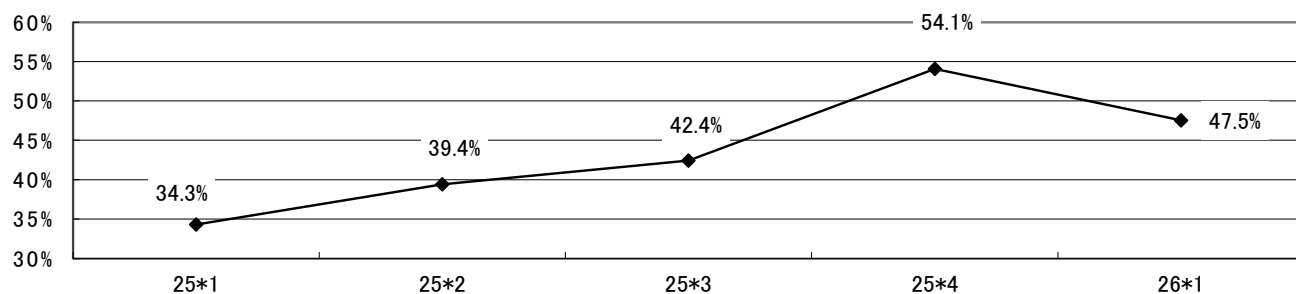
人件費増	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
あり	10 40.0%	10 35.7%	12 44.4%	14 41.2%	11 33.3%	14 41.2%	11 42.3%	9 37.5%	11 44.0%	5 35.7%	4 30.8%	11 73.3%	40 40.4%	34 34.7%	48 47.5%
なし	15 60.0%	18 64.3%	15 55.6%	20 58.8%	22 66.7%	20 58.8%	15 57.7%	15 62.5%	14 56.0%	9 64.3%	9 69.2%	4 26.7%	59 59.6%	64 65.3%	53 52.5%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%

6. 人件費増



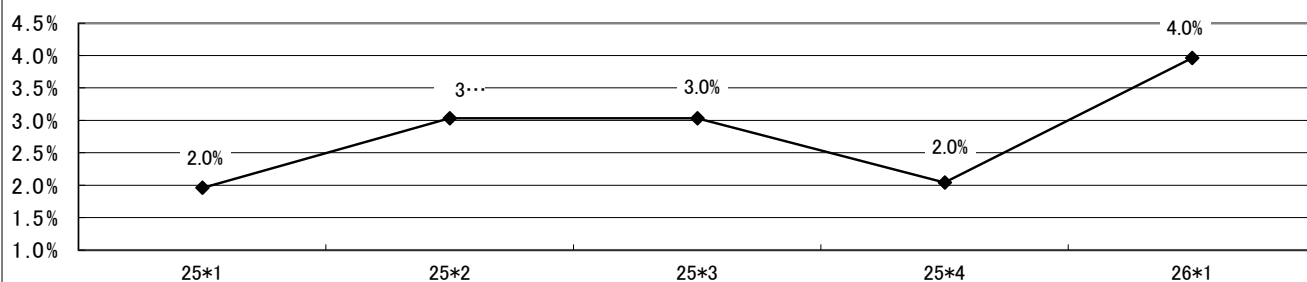
その他の 経費増	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	25*4	25*3	25*4	25*4	25*3	25*4	25*4	25*3	25*4	25*4	25*3	25*4	25*4
あり	11	17	15	15	15	15	9	16	12	7	5	6	42	53	48
	44.0%	60.7%	55.6%	44.1%	45.5%	44.1%	34.6%	66.7%	48.0%	50.0%	38.5%	40.0%	42.4%	54.1%	47.5%
なし	14	11	12	19	18	19	17	8	13	7	8	9	57	45	53
	56.0%	39.3%	44.4%	55.9%	54.5%	55.9%	65.4%	33.3%	52.0%	50.0%	61.5%	60.0%	57.6%	45.9%	52.5%
総計	25	28	27	34	33	34	26	24	25	14	13	15	99	98	101
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

7. その他経費増



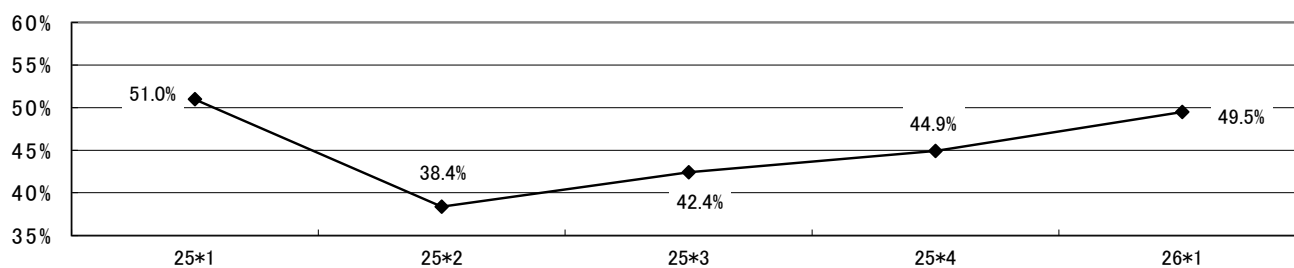
資金繰り	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
あり	2	1	1	0	0	1	0	1	1	1	0	1	3	2	4
	8.0%	3.6%	3.7%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	4.2%	4.0%	7.1%	0.0%	6.7%	3.0%	2.0%	4.0%
なし	23	27	26	34	33	33	26	23	24	13	13	14	96	96	97
	92.0%	96.4%	96.3%	100.0%	100.0%	97.1%	100.0%	95.8%	96.0%	92.9%	100.0%	93.3%	97.0%	98.0%	96.0%
総計	25	28	27	34	33	34	26	24	25	14	13	15	99	98	101
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

8. 資金繰り



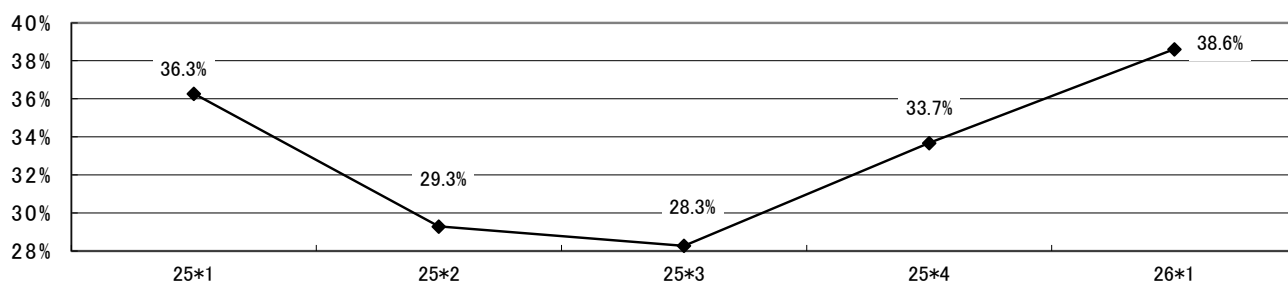
従業員確 保	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
あり	15	16	16	11	15	12	8	8	15	8	5	7	42	44	50
	60.0%	57.1%	59.3%	32.4%	18.0%	18.0%	30.8%	33.3%	60.0%	57.1%	38.5%	46.7%	42.4%	44.9%	49.5%
なし	10	12	11	23	18	22	18	16	10	6	8	8	57	54	51
	40.0%	42.9%	40.7%	67.6%	54.5%	64.7%	69.2%	66.7%	40.0%	42.9%	61.5%	53.3%	57.6%	55.1%	50.5%
総計	25	28	27	34	33	34	26	24	25	14	13	15	99	98	101
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

9. 従業員の確保



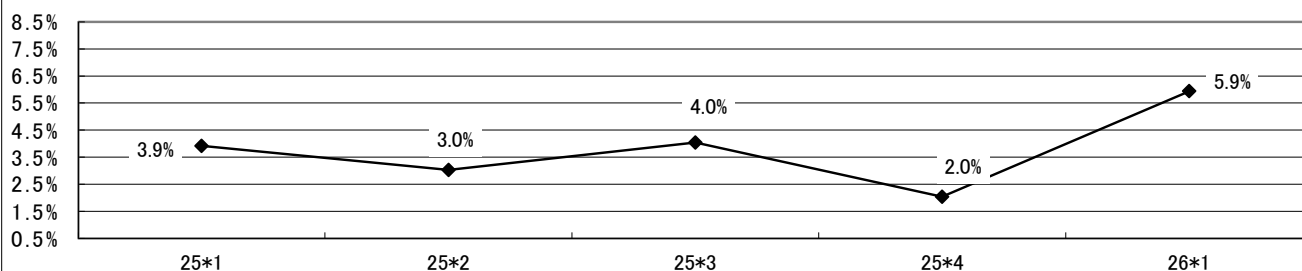
社員レベルアップ	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*4	25*4	26*1	25*4	25*4	26*1	25*4	25*4	26*1	25*4	25*4	26*1	25*4	25*4	26*1
あり	11	11	13	13	13	11	5	5	10	4	4	5	33	33	39
	39.3%	39.3%	48.1%	39.4%	39.4%	32.4%	20.8%	20.8%	40.0%	30.8%	30.8%	33.3%	33.7%	33.7%	38.6%
なし	17	17	14	20	20	23	19	19	15	9	9	10	65	65	62
	60.7%	60.7%	51.9%	60.6%	60.6%	67.6%	79.2%	79.2%	60.0%	69.2%	69.2%	66.7%	66.3%	66.3%	61.4%
総計	28	28	27	33	33	34	24	24	25	13	13	15	98	98	101
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

10. 従業員のレベルアップ



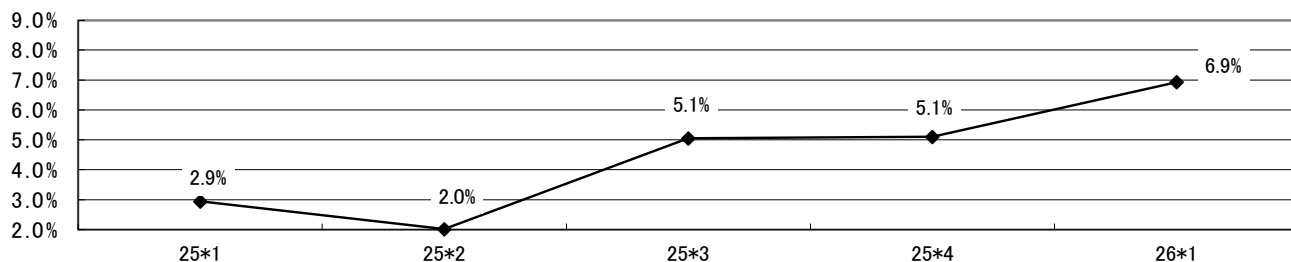
事業後継者	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
あり	1	0	2	2	1	2	0	0	0	1	1	2	4	2	6
	4.0%	0.0%	7.4%	5.9%	3.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	7.7%	13.3%	4.0%	2.0%	5.9%
なし	24	28	25	32	32	32	26	24	25	13	12	13	95	96	95
	96.0%	100.0%	92.6%	94.1%	97.0%	94.1%	100.0%	100.0%	100.0%	92.9%	92.3%	86.7%	96.0%	98.0%	94.1%
総計	25	28	27	34	33	34	26	24	25	14	13	15	99	98	101
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

11. 事業後継者難



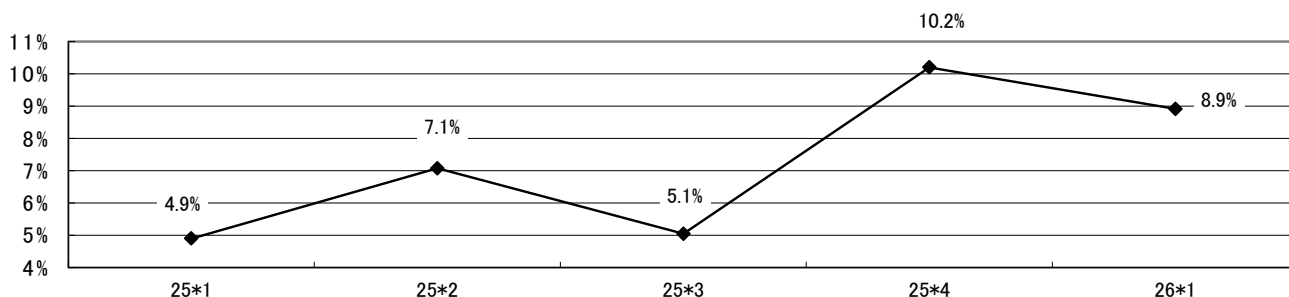
為替の変動	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
あり	1	2	2	2	2	3	1	0	0	1	1	2	5	5	7
	4.0%	7.1%	7.4%	5.9%	6.1%	8.8%	3.8%	0.0%	0.0%	7.1%	7.7%	13.3%	5.1%	5.1%	6.9%
なし	24	26	25	32	31	31	25	24	25	13	12	13	94	93	94
	96.0%	92.9%	92.6%	94.1%	93.9%	91.2%	96.2%	100.0%	100.0%	92.9%	92.3%	86.7%	94.9%	94.9%	93.1%
総計	25	28	27	34	33	34	26	24	25	14	13	15	99	98	101
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

12. 為替の変動



空洞化	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
あり	1 4.0%	4 14.3%	2 7.4%	1 2.9%	3 9.1%	3 8.8%	2 7.7%	2 8.3%	2 8.0%	1 7.1%	1 7.7%	2 13.3%	5 5.1%	10 10.2%	9 8.9%
なし	24 96.0%	24 85.7%	25 92.6%	33 97.1%	30 90.9%	31 91.2%	24 92.3%	22 91.7%	23 92.0%	13 92.9%	12 92.3%	13 86.7%	94 94.9%	88 89.8%	92 91.1%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%

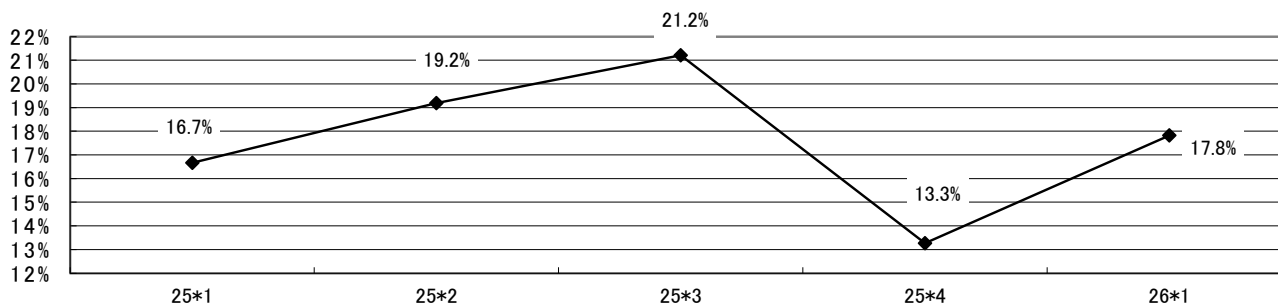
13. 空洞化



第112回(24*3)より設問開始

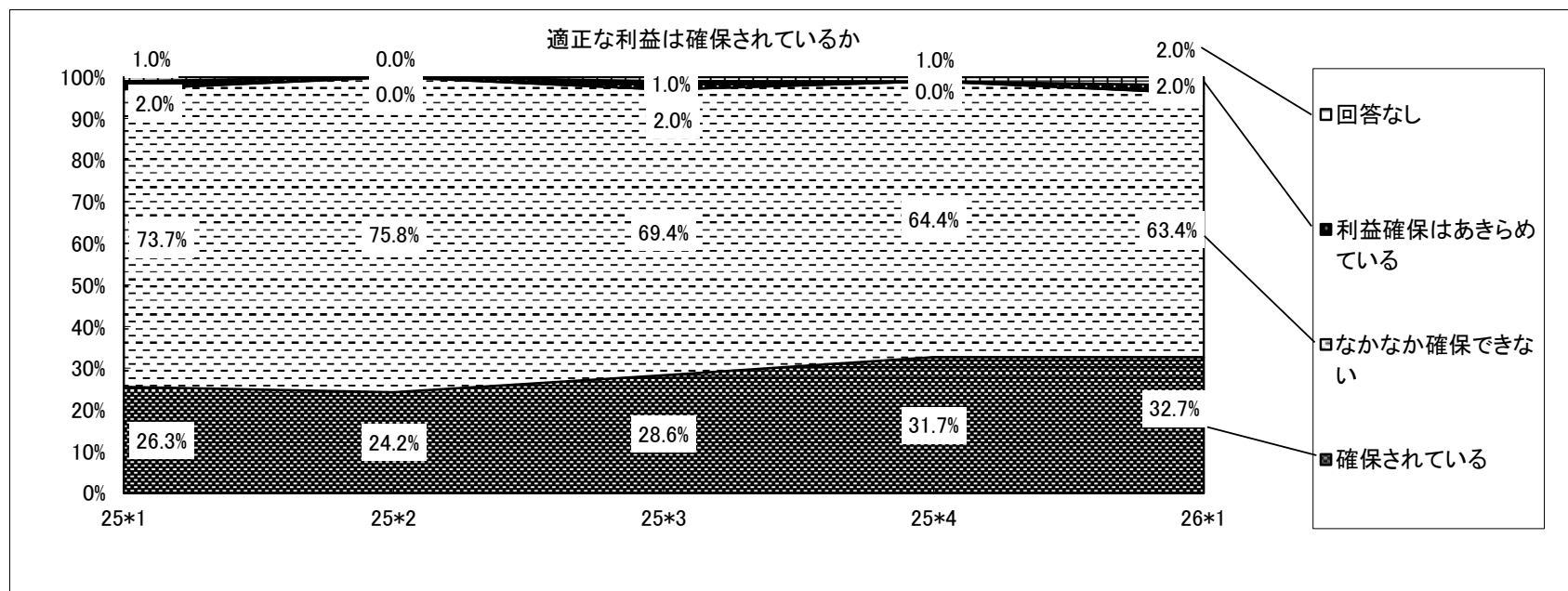
顧客企業の経営 悪化と廃業・倒産	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
あり	7 28.0%	5 17.9%	4 14.8%	5 14.7%	5 15.2%	4 11.8%	7 26.9%	3 12.5%	5 20.0%	2 14.3%	0 0.0%	5 33.3%	21 21.2%	13 13.3%	18 17.8%
なし	18 72.0%	23 82.1%	23 85.2%	29 85.3%	28 84.8%	30 88.2%	19 73.1%	21 87.5%	20 80.0%	12 85.7%	13 100.0%	10 66.7%	78 78.8%	85 86.7%	83 82.2%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%

14. 顧客企業の経営環境悪化と廃業・倒産



問9. 適正な利益は確保されているか

	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1	25*3	25*4	26*1
確保されている	8 32.0%	9 32.1%	8 29.6%	7 20.6%	12 21.0%	10 21.0%	9 34.6%	7 29.2%	10 40.0%	4 28.6%	4 30.8%	5 33.3%	28 28.3%	32 32.7%	33 32.7%
なかなか確保できない	16 64.0%	18 64.3%	16 59.3%	27 79.4%	21 63.6%	23 67.6%	16 61.5%	17 70.8%	15 60.0%	9 64.3%	9 69.2%	10 66.7%	68 68.7%	65 66.3%	64 63.4%
確保はあきらめている	1 4.0%	0 0.0%	2 7.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.0%	0 0.0%	2 2.0%
回答なし	0 0.0%	1 3.6%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	1 1.0%	2 2.0%
総計	25 100.0%	28 100.0%	27 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	34 100.0%	26 100.0%	24 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	99 100.0%	98 100.0%	101 100.0%



問11. 今年度の夏の賞与は平均何ヶ月分支給されましたかお尋ねします。

	東京				大阪				名古屋				その他				合計			
	23年	24年	25年	26年	23年	24年	25年	26年	23年	24年	25年	26年	23年	24年	25年	26年	23年	24年	25年	26年
1. 支給しない	2 6.1%	2 6.9%	2 7.7%	0 0.0%	2 5.9%	1 2.7%	1 2.9%	1 3.0%	1 4.0%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 11.1%	2 15.4%	2 13.3%	5 4.7%	6 5.5%	5 4.9%	3 3.0%
2. 1ヶ月未満	7 21.2%	8 27.6%	3 11.5%	5 17.9%	0 0.0%	4 10.8%	1 2.9%	3 9.1%	1 4.0%	2 7.7%	3 10.3%	1 4.0%	1 7.1%	3 16.7%	1 7.7%	2 13.3%	9 8.5%	17 15.5%	8 7.8%	11 10.9%
3. 1ヶ月以上2ヶ月未満	10 30.3%	10 34.5%	11 42.3%	11 39.3%	16 47.1%	18 48.6%	21 61.8%	14 42.4%	16 64.0%	16 61.5%	20 69.0%	18 72.0%	10 71.4%	9 50.0%	9 69.2%	9 60.0%	52 49.1%	53 48.2%	61 59.8%	52 51.5%
4. 2ヶ月以上3ヶ月未満	11 33.3%	7 24.1%	8 30.8%	11 39.3%	12 35.3%	12 32.4%	7 20.6%	12 36.4%	7 28.0%	7 26.9%	6 20.7%	6 24.0%	2 14.3%	4 22.2%	1 7.7%	0 0.0%	32 30.2%	30 27.3%	22 21.6%	29 28.7%
5. 3ヶ月以上	3 9.1%	2 6.9%	2 7.7%	1 3.6%	2 5.9%	1 2.7%	2 5.9%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	5 4.7%	3 2.7%	4 3.9%	3 3.0%
6. その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
7. 回答なし	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.9%	1 2.7%	2 5.9%	2 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	3 2.8%	1 0.9%	2 2.0%	3 3.0%
総計	33 100.0%	29 100.0%	26 100.0%	28 100.0%	34 100.0%	37 100.0%	34 100.0%	33 100.0%	25 100.0%	26 100.0%	29 100.0%	25 100.0%	14 100.0%	18 100.0%	13 100.0%	15 100.0%	106 100.0%	110 100.0%	102 100.0%	101 100.0%

